

様式第1（第3条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備 考	

大規模小売店舗届出書

令和8年2月26日

兵庫県知事 様

株式会社エディオン  
代表取締役 久保 允誉  
広島県広島市中区紙屋町二丁目1番18号

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 大規模小売店舗の名称及び所在地  
名 称：エディオン塚口店  
所在地：兵庫県尼崎市塚口本町4丁目8番40号
- 2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小売業を行う者の氏名 又は名称	代表者の氏名	住所
株式会社エディオン	代表取締役 久保 允誉	広島県広島市中区紙屋町 二丁目1番18号

- 3 大規模小売店舗の新設をする日  
令和8年11月1日
- 4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計  
2,445㎡

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

位 置	収容台数
店舗敷地 1 階 (付図 4 配置図・平面図上、駐車場)	52 台

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

位 置	収容台数
建物南東側 (付図 4 配置図・平面図上、駐輪場)	50 台

※自動二輪車専用の駐車場は設けることはせず、自動二輪車についても駐車場の空車となっている駐車マスを利用することとします。

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

位 置	面積
建物南西側 (付図 4 配置図・平面図上、荷さばき施設)	27.0 m <sup>2</sup>

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位 置	容量
建物 1 階南西側 (付図 4 配置図・平面図上、廃棄物等の保管施設①)	3.47m <sup>3</sup>
建物 1 階南西側 (付図 4 配置図・平面図上、廃棄物等の保管施設②)	14.18m <sup>3</sup>
建物 1 階南西側 (付図 4 配置図・平面図上、廃棄物等の保管施設③)	6.85m <sup>3</sup>
合計	24.5m <sup>3</sup>

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻
株式会社エディオン	午前 9 時 00 分	午後 9 時 00 分

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場 No	駐車可能時間帯
駐車場	午前 8 時 30 分～午後 9 時 30 分

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場 No	出入口の数	位 置
駐車場	入口 2 箇所	敷地東側：入口 No. 1 敷地北東側：入口 No. 2 敷地北西側：出口 No. 3 (付図 4 配置図・平面図 参照)
	出口 1 箇所	
	合計 3 箇所	

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設 No	荷さばき可能時間帯
荷さばき施設	午前 6 時 00 分～午後 10 時 00 分

## 添付書類

別添 1 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

(1) 建物配置図及び各階平面図

- ① 建物配置図 <付図4 配置図・平面図 参照>
- ② 各階平面図 <付図4 配置図・平面図 参照>

(2) 建物・敷地の概要

項目	計画内容
構造	鉄骨造
階数	2階建て
建築面積	2,919.51 m <sup>2</sup>
延床面積	5,687.17 m <sup>2</sup>
店舗面積	2,445 m <sup>2</sup>
敷地面積	4,878.76 m <sup>2</sup>

(3) 各階ごとの店舗面積等

階数	店舗面積	延床面積
1階	0 m <sup>2</sup>	2,906.31 m <sup>2</sup>
2階	2,445 m <sup>2</sup>	2,780.86 m <sup>2</sup>
合計	2,445 m <sup>2</sup>	5,687.17 m <sup>2</sup>

別添 2 主として販売する物品の種類

小売業者名	主として販売する物品
株式会社エディオン	家庭電化製品、情報通信機器など

別添3 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

(1) 自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

① 指針による必要駐車台数計算式

事 項 等		各事項算出のための計算式等	
地区の区分	その他地区	工業地域	
S：店舗面積	2,445千㎡		
A：店舗面積当たり日來客数原単位	1,302.2人/千㎡	1,400-40×S、人口40万人以上、S<10	
B：ピーク率	14.4%		
C：自動車分担率	65%	人口40万人以上100万人未満、その他地区	
D：平均乗車人員	2.0人/台	S<10	
E：平均駐車時間係数	0.7241	(30+5.5×S)/60、S<10	
日來店台数	1,035台	S×A×C÷D	
ピーク時來店台数	149台	S×A×B×C÷D	
必要駐車台数	108台	S×A×B×C÷D×E	

※併設施設は0.0㎡であり、物販店舗面積の2割489㎡(2,445㎡×0.2)以下である。

② 指針の方法によらない場合の算出方法

特別な事情の説明：

今回計画している「エディオン塚口店」は「大型家電店」であり、「大規模小売店舗立地法指針による必要と考えられる駐車場台数」に比べ必要駐車場台数は著しく低いと考えられる。そのため、今回の計画に伴う必要台数を同店舗（建て替え前）のピーク時駐車場利用状況と建て替え前後の面積比率より算出した結果、以下の通り駐車場必要規模は52台と予測され、届出駐車場台数は52台であることから、必要台数を充足した計画となっている。

○既存店舗のピーク時5選

順位	平日	滞留台数 (1時間)	休日	滞留台数 (1時間)
1	2025年3月11日(火)11時	65台	2025年3月16日(日)15時	73台
2	2025年3月3日(月)11時	65台	2025年4月13日(日)15時	63台
3	2025年3月3日(月)12時	64台	2025年3月2日(日)16時	63台
4	2025年3月11日(月)12時	62台	2024年12月15日(日)15時	55台
5	2025年3月3日(火)13時	62台	2024年6月23日(日)15時	50台

※2024年5月1日0時～2025年4月30日24時における駐車場の日別時間帯別滞留台数データを駐車場メーカーより取り寄せ、分析を行った。

※異常値として2025年2月27日の利用台数を除いたピーク時滞留台数上位5選とした。

(2月27日においては2番目に多い日の約2倍の利用台数を計測しているため異常値としている。  
ちなみにその日は営業時間前から多数の車両が長時間停車されていたことから、同日車両利用者を確認したところ周辺商業施設の定休日により社員旅行の集合場所及び駐車場として利用されていたことが判明した。明らかに店舗利用者以外による駐車需要であることが確認されたため、異常値として除外している。)

○既存店舗駐車場滞留台数データによる必要駐車場台数

ア：年間ピーク時滞留台数=73台(2025年3月16日(日)15時)

イ：調査時の店舗面積=3,465㎡

ウ：今回届出を行う店舗面積(建替え後)=2,445㎡

上記より、ア×ウ/イ=52台(切り上げ)となる。

## (2) 駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無	理由
無	敷地内で必要台数を確保可能なため。

## (3) 駐車場の料金の有無

駐車場の料金の有無	理由
有（検討中）	サービス券等の活用により店舗利用者以外の駐車場利用を阻害するため。来退店客車両のスムーズな入出庫ため、カメラ式を用い、ゲートの設置はしない予定

## (4) その他駐車場の規模に関する計画

## ① 来客用以外に考慮する駐車台数

事項	面積	店舗用駐車場と 共用・別途の別	台数	備考
従業員駐車場	0 m <sup>2</sup>	—	—	—
業務用車両駐車場	752.875 m <sup>2</sup>	別途	35 台	—
搬出入車両駐車場	0 m <sup>2</sup>	—	—	—
合計	752.875 m <sup>2</sup>	—	35 台	—

駐車場を共用しない場合の利用形態の状況：  
業務用と記載した看板設置予定

## ② 駐車場の構造、収容台数、面積及び敷地の状況

駐車場 番号	駐車場 構造	収容 台数	面積 ※駐車スペース	駐車区画の大きさ (m×m)			契約 形態
				一般用	軽自動車用	障害者用等	
No. 1	建物内 ピロティ 平面自走 式 駐車場	59 台	398.74 m <sup>2</sup>	44 台	11 台	4 台	自社 管理
				5.0×2.6	4.0×2.3	5.0×2.6	
				5.0×3.245			
No. 2	建物外 平面自走 式駐車場	35 台	752.875 m <sup>2</sup>	22 台	13 台	0 台	自社 管理
				5.0×2.5	4.0×2.3	—	
					4.2×2.3		
合計	—	94 台	1,151.615 m <sup>2</sup>	—	—	—	—

※上記 No. 1 の内、届出台数は 52 台である。

別添 4 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式等

① 駐車場の入庫処理能力

出入口の場所 (※1)	一時間当たりの処理能力		ピーク 1 時間に予想される自動車台数	
	台数	算出根拠(※2)	台数	算出根拠
入口 No. 1	450 台	※2	98 台	※3
入口 No. 2	450 台	※2	51 台	※3

※1：付図 4 配置図・平面図 参照

※2：駐車場には発券ゲートを設置しませんが、安全側に立ち指針参考値の入庫処理能力（約 8 秒/台）を採用

※3：交通別添資料参照

② 駐車場の駐車待ちスペース

出入口の場所 (※1)	駐車待ちスペース	発券ブース	駐車待ちスペースがある場合	
			長さ	算出根拠
入口 No. 1	有	無	約 6m	※2
入口 No. 2	有	無	約 6m	※2

※1：付図 4 配置図・平面図 参照

※2：指針による必要駐車待ちスペースの算出より以下の通り

入口 No. 1： $((98 \text{ 台}/60 \text{ 分} \times 1.6) - (450 \text{ 台}/60 \text{ 分})) \times 6\text{m} = -29.32\text{m}$

入口 No. 2： $((51 \text{ 台}/60 \text{ 分} \times 1.6) - (450 \text{ 台}/60 \text{ 分})) \times 6\text{m} = -36.84\text{m}$

以上より、両入口ともに必要な駐車待ちスペースは 0m となる。

## (2) 方向別台数の予測結果等

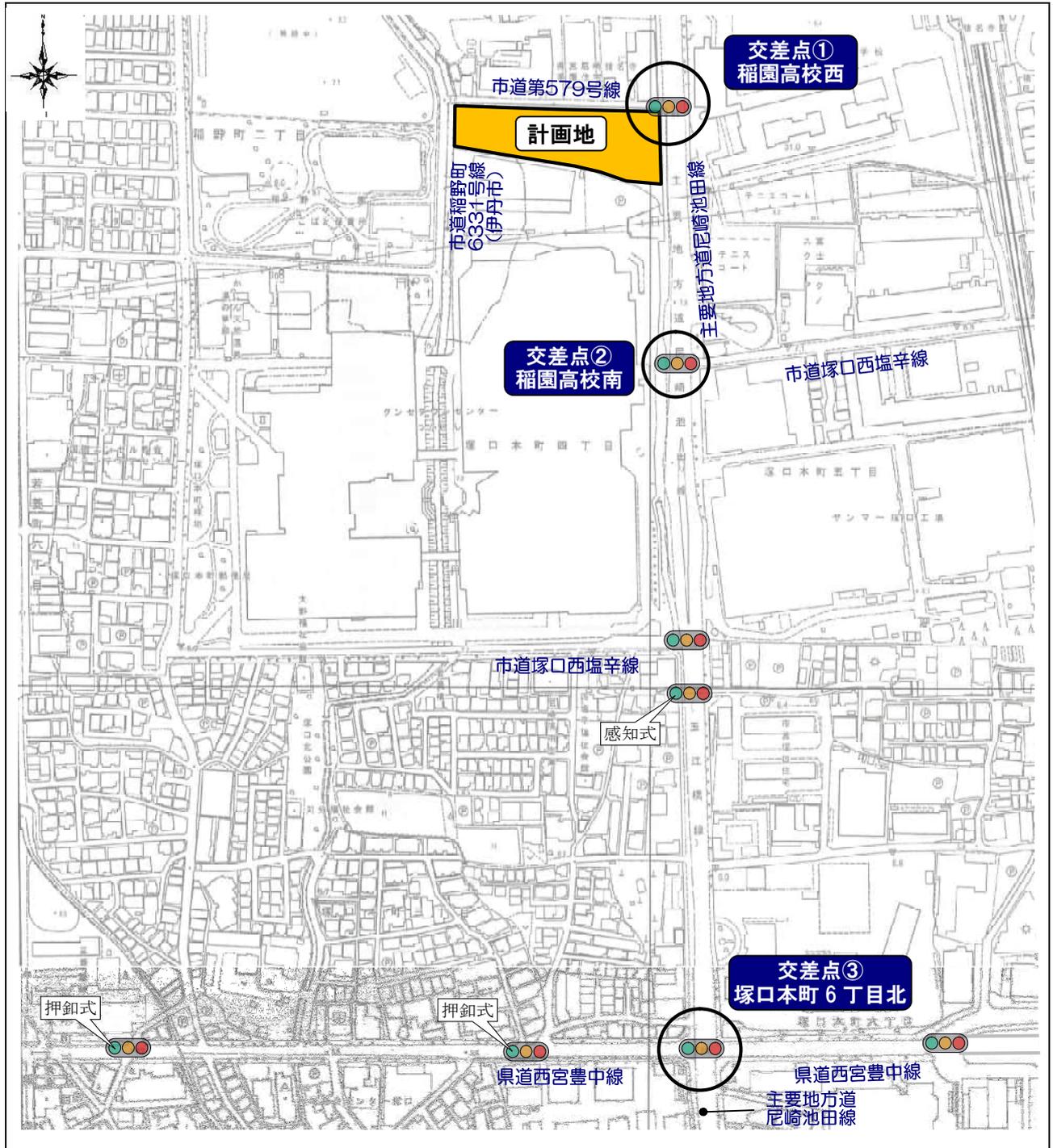
## ① 敷地周辺の道路状況

		No. 1	No. 2	No. 3
種類・路線名		市道第579号線（尼崎市）	主要地方道尼崎池田線	市道稲野町6331号線（伊丹市）
道路幅員		5.9～6.0m	20m	6.8m
幅員構成	車線	4.8～4.9m	14.3m	5.3m
	車線数	両側1車線	片側2車線	両側1車線
	歩道の有無	北側1.1m	西側2.8m 東側2.9m	西側1.5m
	中央分離帯の有無	無	有	無
	路肩	無	両側0.5m	無
交通規制		無	転回禁止	無
店舗周辺の信号交差点数 （うち右折帯設置の交差点数）		0交差点 （無）	1交差点 （1）	0交差点 （無）
横断歩道の有無		有	有	無
通学路の有無		一部有	有	無
バス路線の有無		無	有	無
バス停の有無		無	無	無
駐車場の出入口から敷地よりのバス停ポールまでの距離		無	約80m	無

② 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

ア 現状の交通量調査の結果

調査対象	交差点①稲園高校西、交差点②稲園高校南、交差点③塚口本町6丁目北
調査日	[休日] 令和7年6月22日(日) [平日] 令和7年6月23日(月)
調査時間	7時～22時(15時間)
調査分類	大型車・小型車・二輪車(方向別交通量)、自転車・歩行者

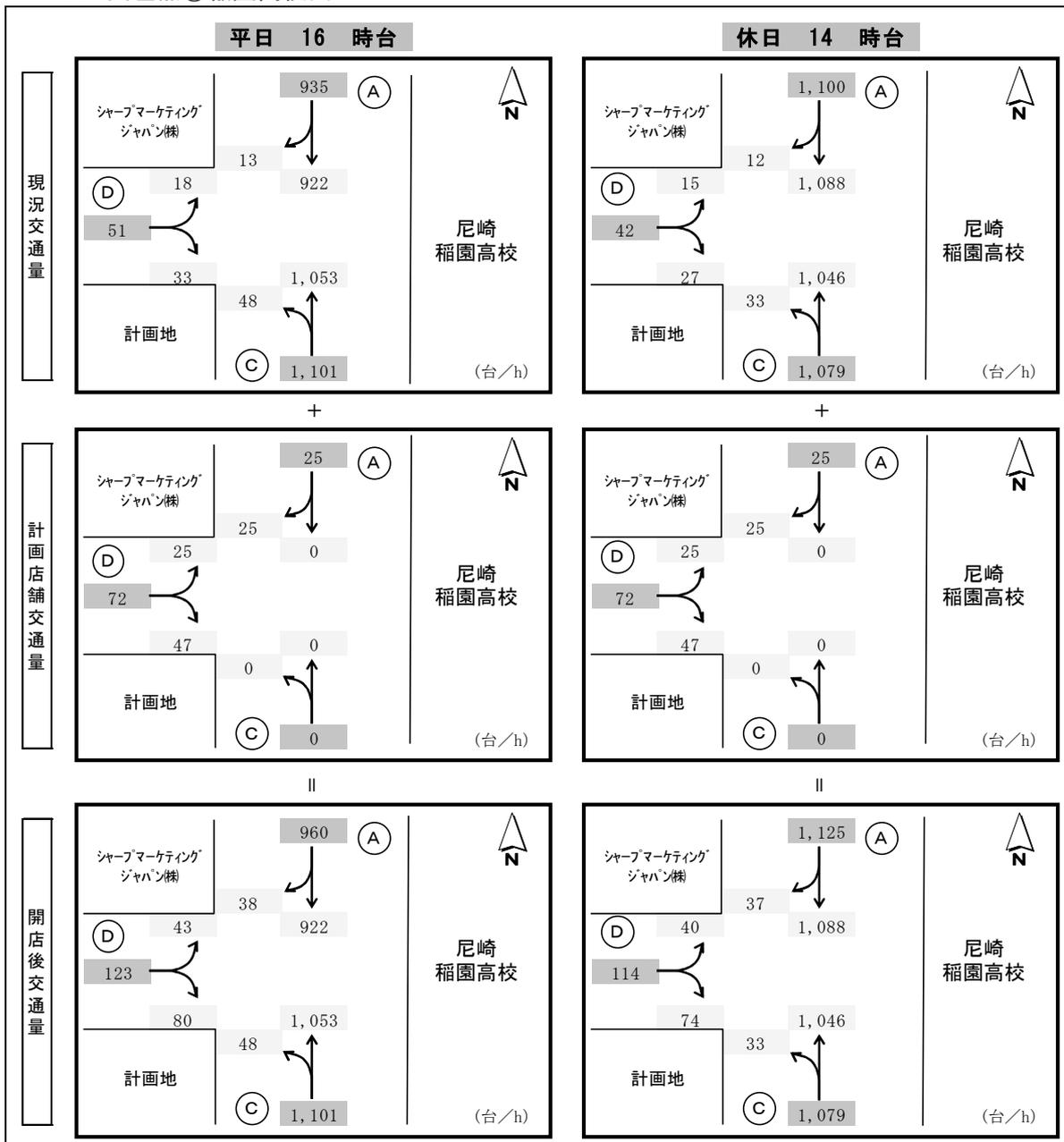


イ 開店後の周辺道路の交通量予測

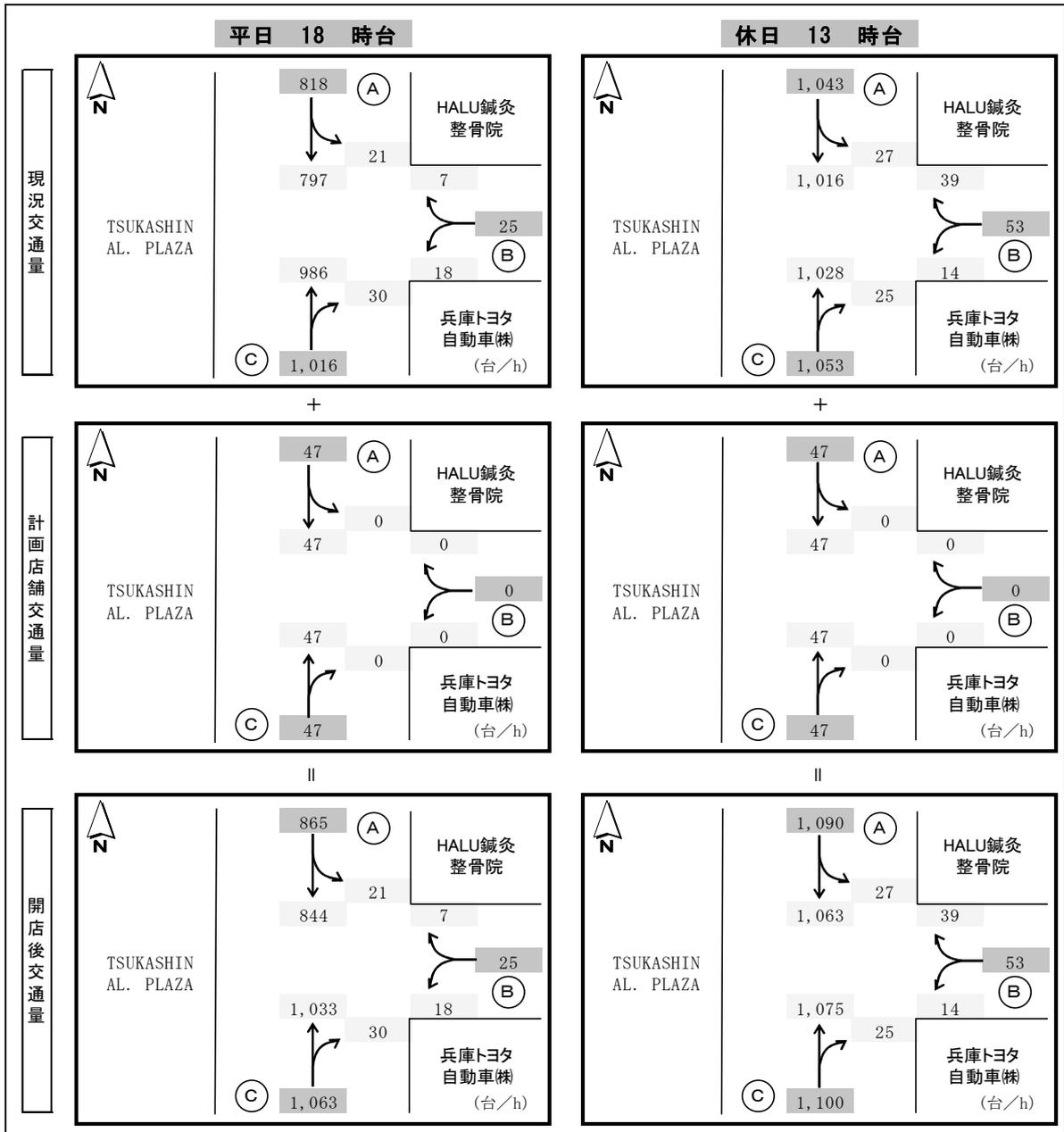
予測方法	主たる商圈内の世帯数より主要な方面に分け、大規模小売店舗立地法指針によって予測した来店交通量とピーク率より推計台数を各交差点において解析した。＜別添資料①P9～18に記載のとおり＞
予測の根拠	方面別来店比率は主たる商圈内の世帯数から推計した。 交差点需要率、混雑度、滞留長は「平面交差の計画と設計」「交通信号の手引き」等の（社）交通工学研究会の資料に基づいて算出している。
予測結果	P11＜詳細については別添資料①P16～18に記載のとおり＞

ウ 開店前後の交通量の比較

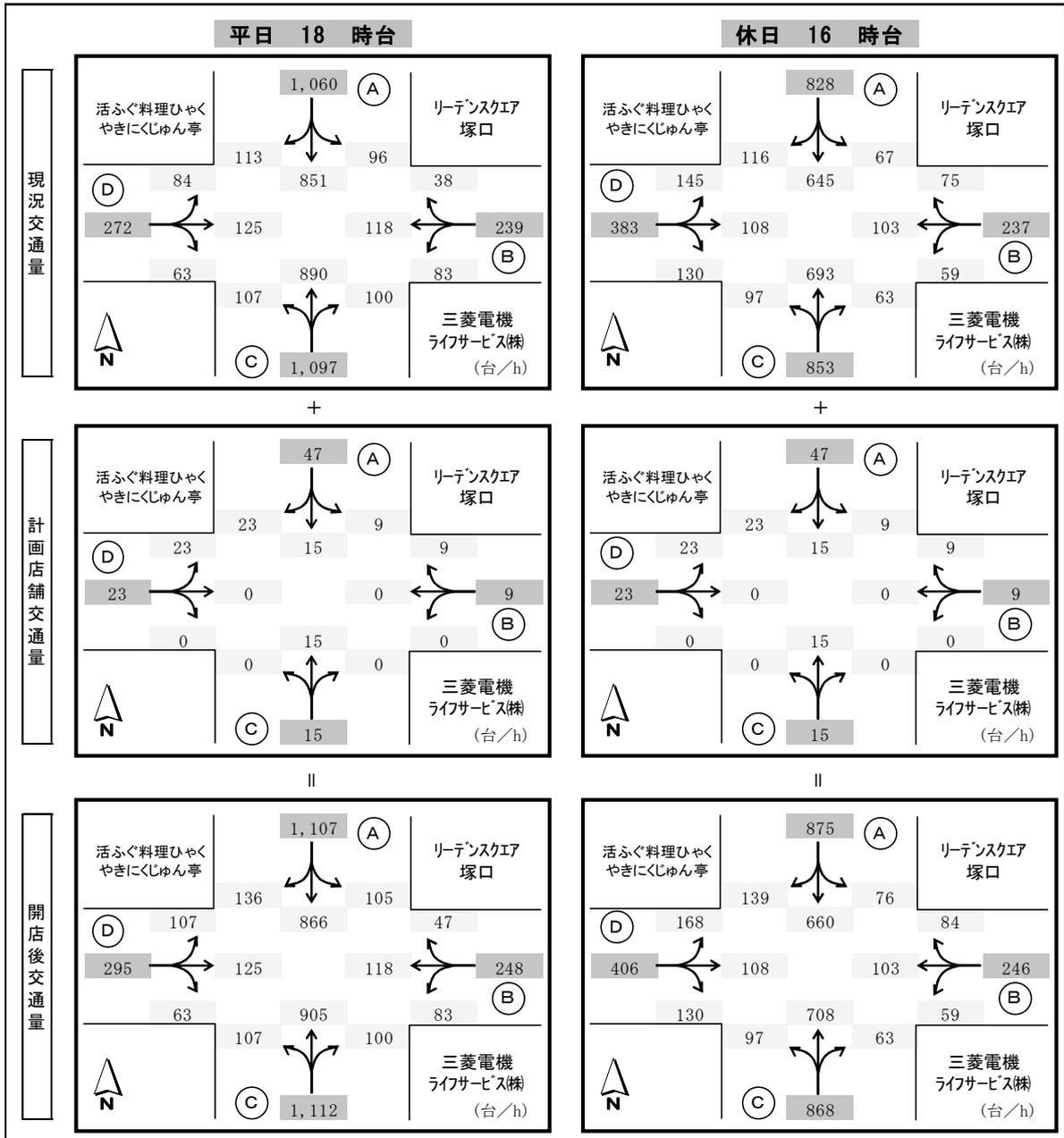
1. 交差点①稲園高校西



2. 交差点②稲園高校南



### 3. 交差点③塚口本町 6 丁目北



エ 開店前後の交通解析結果の比較

1. 交差点①稲園高校西

流入部 車線の種類		A		C		D	需要率 ピーク時	
		直進	右折	直・左	直進	左右		
平日 16時台	現況	混雑度	0.381	0.255	0.470	0.458	0.178	0.363
		滞留長	—	1.0	—	—	—	
	開店	混雑度	0.381	0.745	0.470	0.458	0.429	0.415
		滞留長	—	3.0	—	—	—	
休日 14時台	現況	混雑度	0.384	0.261	0.394	0.386	0.176	0.325
		滞留長	—	1.0	—	—	—	
	開店	混雑度	0.384	0.804	0.394	0.386	0.479	0.373
		滞留長	—	3.0	—	—	—	
現況滞留長 (テーバ長)		—	35.0 (14.5)	—	—	—		

2. 交差点②稲園高校南

流入部 車線の種類		A		B	C		需要率 ピーク時	
		直・左	直進	左右	直進	右折		
平日 18時台	現況	混雑度	0.326	0.305	0.087	0.391	0.058	0.290
		滞留長	—	—	—	—	3.0	
	開店	混雑度	0.344	0.322	0.087	0.409	0.061	0.303
		滞留長	—	—	—	—	3.0	
休日 13時台	現況	混雑度	0.417	0.390	0.160	0.405	0.490	0.318
		滞留長	—	—	—	—	2.0	
	開店	混雑度	0.436	0.408	0.160	0.424	0.490	0.331
		滞留長	—	—	—	—	2.0	
現況滞留長 (テーバ長)		—	—	—	—	33.9 (24.6)		

3. 交差点③塚口本町6丁目北

流入部 車線の種類		A			B		C			D		需要率 ピーク時	
		直・左	直進	右折	直・左	右折	直・左	直進	右折	直・左	右折		
平日 18時台	現況	混雑度	0.456	0.430	0.252	0.467	0.095	0.487	0.458	0.214	0.519	0.154	0.489
		滞留長	—	—	33.0	—	12.0	—	—	30.0	—	19.0	
	開店	混雑度	0.470	0.441	0.308	0.467	0.118	0.494	0.466	0.217	0.584	0.154	0.521
		滞留長	—	—	40.0	—	15.0	—	—	30.0	—	19.0	
休日 16時台	現況	混雑度	0.366	0.347	0.228	0.325	0.154	0.405	0.378	0.118	0.560	0.266	0.496
		滞留長	—	—	34.0	—	23.0	—	—	19.0	—	39.0	
	開店	混雑度	0.381	0.358	0.278	0.325	0.173	0.412	0.385	0.120	0.616	0.266	0.528
		滞留長	—	—	41.0	—	25.0	—	—	19.0	—	39.0	
現況滞留長 (テーバ長)		—	—	30.5 (20.4)	—	40.5 (10.8)	—	—	36.5 (13.8)	—	48.8 (19.7)		

(3) その他の対応策

① 駐車場の設置にあたっての配慮

項目	具体的な内容及び位置
歩行者等の動線分離	・駐車場内に歩行者通路を確保し、主要な車路横断部には横断歩道の路面標示を行う。
駐車場からの排気ガス	・お客様へ掲示板等で不必要なアイドリング禁止を呼びかける。

② 交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具体的な内容
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口や駐車場内など 配置人数：1～2名程度（必要に応じて調整） 配置日・時間：売出日など繁忙時に必要に応じて配置

別添5 経路の設定等

(1) 自動車を駐車場に案内する経路及び方法

① 周辺見取図に來客の自動車の案内経路を表示した図面

付図8 案内経路図（狭域） 参照

(2) 経路等を來客者に知らせる方法、その他交通対策

項目	具体的な内容
案内表示の設置（看板等）	駐車場出入口に一旦停止を促す路面標示、視認性の確保を行うとともに、出口、入口である旨の看板を設置する。
ちらし等の配布	新聞折り込みチラシ等に店舗の場所を示すなど周知を図る。
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口や駐車場内など 配置人数：1～2名程度（必要に応じて調整） 配置日・時間：売出日など繁忙時に必要に応じて配置

別添6 荷捌き施設の整備等

(1) 搬出入車両台数と荷さばき時間帯

時間帯	4 t 車未満 (10分)	4 t 車以上 10 t 未満 (15分)	合 計
6:00 ~ 7:00		1台	1台
7:00 ~ 8:00			
8:00 ~ 9:00			
9:00 ~ 10:00	2台		2台
10:00 ~ 11:00	3台	1台	4台
11:00 ~ 12:00	1台		1台
12:00 ~ 13:00	2台		2台
13:00 ~ 14:00	1台		1台
14:00 ~ 15:00	2台		2台
15:00 ~ 16:00			
16:00 ~ 17:00	1台		1台
17:00 ~ 18:00	2台		2台
18:00 ~ 19:00			
19:00 ~ 20:00	1台		1台
20:00 ~ 21:00			
合計	15台	2台	17台

(2) 荷さばき施設の計画（指針関連事項）

① 荷さばき施設の形状・規模（屋外）

施設番号	面積	同時作業の可能な台数	待機スペースの有無
荷さばき施設	27.0㎡	1台	無

② 荷さばき施設の規模の算出根拠

施設番号	ピーク時における搬出入車両台数
荷さばき施設	2~4t 車・3台、4~10t 車・1台

③ 搬出入車両の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両の 出入口の数	対応等
有	1箇所	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷捌きについては、特に児童が集中する登校時間（7時～8時30分）を避けた計画とします。また、登下校時間帯に搬出入による来退店を行う場合には、車両運転手に児童通行の安全確保に留意して運転するよう指導します。</li> <li>出入口付近に通学路注意の看板を設置します。</li> </ul>

別添7 騒音問題に対応するための対応策

① 一般的騒音対策の概要

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の厚さ	材質・構造	遮音壁の位置
無	—	—	—	—

② 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項目	具体的な騒音対策の概要
荷さばき施設の騒音対策	・荷さばき施設の十分なスペース確保により荷さばき時間を短縮します。
荷さばき作業の騒音対策	・夜間（22時～翌6時）の荷さばき作業を行わない計画とします。 ・荷さばき作業車両のアイドリング禁止を徹底します。 ・作業人員への騒音防止意識を徹底します。

③ BGM等の営業宣伝活動の予定

実施時間帯	拡声器の数	具体的な騒音対策の内容
無	—	—

④ 駐車場の騒音対策の概要

駐車場番号	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
駐車場	—	・従業員の声かけ等によりアイドリング禁止の呼びかけを行います。

⑤ 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物回収場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
屋内	6時～22時	・十分な作業スペースを確保します。	・廃棄物処理業者への騒音抑制意識の向上を働きかけます。 ・早朝深夜作業を禁止します。

⑥ 付帯設備の稼働時間と騒音対策

付帯設備の種類	設置の有無	稼働時間帯	位置	騒音対策
キュービクル パワーコンディショナー (太陽光)	有	24時間	付図5 騒音音源図 参照	低騒音型機器の導入
室外機（空調用）	有	午前8時30分～ 午後9時30分		
排気口	有	午前8時30分～ 午後9時30分 (一部24時間)		

別添8 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果と算出根拠

①各予測地点における等価騒音レベルの予測結果(dB)

●騒音の総合的な予測結果は、全ての地点において基準値を3 dB 以上下回っているため、反射音を考慮しても基準を満足すると考えられる。

予測地点/地域の類型	昼間の等価騒音/環境基準	夜間の等価騒音/環境基準
A (H=0.6m)/B類型	45.0dB / 55 dB 以下	20.4dB / 45 dB 以下
B (H=3.8m)/C類型	47.2dB / 60 dB 以下	22.5dB / 50 dB 以下
C1(H=1.5m)/C類型	53.4dB / 60 dB 以下	27.4dB / 50 dB 以下
C2(H=10.8m)/C類型	57.4dB / 60 dB 以下	29.9dB / 50 dB 以下
C3(H=13.5m)/C類型	56.7dB / 60 dB 以下	29.9dB / 50 dB 以下
D (H=1.8m)/B類型	45.2dB / 55 dB 以下	—
E (H=1.2m)/C類型	44.5dB / 60 dB 以下	16.5dB / 50 dB 以下

※予測地点D (兵庫県立尼崎稲園高等学校)については、夜間に人がいないため、夜間の等価騒音レベル ( $L_{Aeq}$ ) による予測の対象外としております。

② 予測地点ごとの等価騒音レベル

別添資料②参照

別添9 夜間において発生する騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測結果と算出根拠

●発生する騒音ごとの予測結果は、全ての地点において基準値を3 dB 以上下回っているため、反射音を考慮しても基準を満足すると考えられる。

予測地点/区域の区分	騒音レベルの最大値/規制基準	最大音源
a' (H=13.0m)/第4種区域	20.9dB / 60 dB 以下	T101 キュービクル
b' (H=4.3m)/第4種区域	25.1dB / 60 dB 以下	T101 キュービクル
c' (H=13.4m)/第4種区域	30.2dB / 60 dB 以下	T101 キュービクル
e' (H=4.3m)/第4種区域	17.4dB / 60 dB 以下	T101 キュービクル

②予測地点ごとの最大値騒音レベル

別添資料②参照

別添 10 廃棄物等の保管の為の施設容量の確保等

(1) 廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

① 指針による予測結果と算出根拠①

(端数処理：小数点第三位を四捨五入)

廃棄物種別	S		採用原単位 (t / 千㎡)	A 一日当たり 廃棄物排出量 (指針原単位×S)	B 平均保 管日数	C 見かけ比重 (t/㎡ <sup>3</sup> )	排出予測量 A×B÷C
	店舗面積						
紙製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.445 千㎡	0.208	( 0.50856 t )	2.0 日	0.10	10.17 ㎡ <sup>3</sup>
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.011	( t )			
				計 0.50856 t			
金属製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.445 千㎡	0.007	( 0.01712 t )	2.0 日	0.15	0.23 ㎡ <sup>3</sup>
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.003	( t )			
				計 0.01712 t			
ガラス製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.445 千㎡	0.006	( 0.01467 t )	2.0 日	0.30	0.10 ㎡ <sup>3</sup>
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.002	( t )			
				計 0.01467 t			
プラスチック製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.445 千㎡	0.020	( 0.04890 t )	2.0 日	0.04	2.45 ㎡ <sup>3</sup>
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.003	( t )			
				計 0.04890 t			
生ごみ等	6,000㎡以下の部分	2.445 千㎡	0.169	( 0.41321 t )	3.0 日	0.55	2.25 ㎡ <sup>3</sup>
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.020	( t )			
				計 0.41321 t			
その他の可燃性 廃棄物等					3.0 日	0.38	1.04 ㎡ <sup>3</sup>
		2.445 千㎡	0.054	( 0.13203 t )			
				計 0.13203 t			
合 計							16.24 ㎡ <sup>3</sup>

②その他の廃棄物等（廃家電・粗大ゴミ等）の排出量等の予測

廃棄物種別	廃家電	予測排出量	6.01 ㎡ <sup>3</sup>								
排出量予測の根拠：八幡西店実績データより											
商品名	平成13年4月 台数 / 台/日	平成13年6月 台数 / 台/日	平成13年7月 台数 / 台/日	3ヶ月合計 台数 / 日数		寸法(平均) (cm X cm X cm)	容積 (cm <sup>3</sup> )	1個当たり重量 (kg)	1日当たり 容量(㎡)	1日当たり 重量(t)	
冷蔵庫	75 / 2.5	115 / 3.8	216 / 7.0	406 / 90	4,511	160 64 59	604,160	0.604	60	2.725	0.271
洗濯機	134 / 4.5	65 / 2.2	114 / 3.7	313 / 90	3,478	91 54 52	255,528	0.256	36	0.890	0.125
プロジェクトTV	1 / 0.0			1 / 90	0.011	109 57 56	347,928	0.348	63	0.004	0.001
テレビ (22インチ以上)	114 / 3.8	96 / 3.2	183 / 5.9	393 / 90	4,367	63 53 47	156,933	0.157	36	0.686	0.157
テレビ (21インチ以下)	7 / 0.2	6 / 0.2	8 / 0.3	21 / 90	0.233	45 44 43	85,140	0.085	16	0.020	0.004
エアコン	31 / 1.0	111 / 3.7	302 / 9.7	444 / 90	4,933	80 55 45	198,000	0.198	41	0.977	0.202
ウォッシュレット	4 / 0.1	6 / 0.2	14 / 0.5	24 / 90	0.267	53 48 21	53,424	0.053	5.5	0.014	0.001
乾燥機	1 / 0.0	4 / 0.1	5 / 0.2	10 / 90	0.111	65 65 47	198,575	0.199	22	0.022	0.002
パソコン	3 / 0.1		15 / 0.5	18 / 90	0.200	65 40 40	104,000	0.104	25	0.021	0.005
マッサージ機		1 / 0.0	1 / 0.0	2 / 90	0.022	100 100 67	670,000	0.670	25	0.015	0.001
クリーナー		1 / 0.0		1 / 90	0.011	40 30 20	24,000	0.024	3.2	0.000	0.000
大型スピーカー			6 / 0.2	6 / 90	0.067	60 36 30	64,800	0.065	20	0.004	0.001
ステレオ			3 / 0.1	3 / 90	0.033	44 32 23	32,384	0.032	13	0.001	0.000
冷凍庫			1 / 0.0	1 / 90	0.011	100 64 53	339,200	0.339	40	0.004	0.000
電子オルガン			1 / 0.0	1 / 90	0.011	140 83 50	581,000	0.581	46	0.006	0.001
業務用クーラー			1 / 0.0	1 / 90	0.011	90 90 40	324,000	0.324	40	0.004	0.000
ウインドファン			1 / 0.0	1 / 90	0.011	54 54 13	37,908	0.038	9	0.000	0.000
計 =									5.393	0.771	
(一日当たり排出重量÷売場面積)									排出量原単位 =	0.172	
									見かけ比重 =	0.143	

(端数処理：小数点第三位を四捨五入)

廃棄物種別	S		採用原単位 (t / 千㎡)	A 一日当たり 廃棄物排出量 (採用原単位×S)	B 平均保 管日数	C 見かけ比重 (t/㎡ <sup>3</sup> )	排出予測量 A×B÷C
	店舗面積						
廃家電		2.445 千㎡	0.172	( 0.42054 t )	2.0 日	0.14	6.01 ㎡ <sup>3</sup>
				計 0.42054 t			
合 計							6.01 ㎡ <sup>3</sup>

(2) 廃棄物等の保管場所の計画

① 廃棄物保管施設の計画

施設番号	容量	面積	排出方法	洗浄設備	附属設備の概要
廃棄物保管施設①	3.47m <sup>3</sup>	3.47m <sup>2</sup>	業者委託	無	—

② リサイクル品（再利用対象物）保管施設の計画

施設番号	容量	面積	排出方法	洗浄設備	附属設備の概要
廃棄物保管施設②	14.18m <sup>3</sup>	9.45m <sup>2</sup>	業者委託	無	—
廃棄物保管施設③ (廃家電)	6.85m <sup>3</sup>	4.57m <sup>2</sup>	業者委託	無	—

③ 保管施設に関する配慮事項

項目	具体的な内容
保管施設の密閉性	・保管施設は密閉性を確保することにより悪臭の発散を防止します。

別添1 1 廃棄物等の運搬・処理等の計画

(1) 廃棄物等の運搬・処理計画

① 廃棄物等の種類と処理方法の区分

廃棄物等の種類	敷地外処理	敷地内処理	その他
紙製廃棄物等	○	—	—
金属製廃棄物	○	—	—
ガラス製廃棄物	○	—	—
プラスチック製廃棄物	○	—	—
生ごみ等	○	—	—
その他可燃廃棄物	○	—	—
廃家電(4品目)	○	—	—
廃家電(4品目以外)	○	—	—

② 廃棄物等の運搬方法

廃棄物等の種類	運搬の方法	予定業者等	運搬頻度
紙製廃棄物等	業者委託	ジャパントラック大阪(株)	週5回
金属製廃棄物	業者委託	ジャパントラック大阪(株)	週5回
ガラス製廃棄物	業者委託	ジャパントラック大阪(株)	週5回
プラスチック製廃棄物	業者委託	ジャパントラック大阪(株)	週5回
生ごみ等	業者委託	(株)飯尾	週3回
その他可燃廃棄物	業者委託	(株)飯尾	週3回
廃家電(4品目)	業者委託	ジャパントラック大阪(株)	週5回
廃家電(4品目以外)	業者委託	ジャパントラック大阪(株)	週5回

## (2) 廃棄物等の分別・リサイクル計画

廃棄物等の種類	発生予測量 (t/年) : A + B	ごみ処分量 (t/年) : A	資源化量 (t/年) : B
紙製廃棄物等	186 t	0 t	186 t
金属製廃棄物	6 t	0 t	6 t
ガラス製廃棄物	5 t	0 t	5 t
プラスチック製廃棄物	18 t	0 t	18 t
生ごみ等	151 t	151 t	0 t
その他可燃廃棄物	48 t	48 t	0 t
廃家電	153 t	76.5 t	76.5 t
合計	567 t	275.5 t	291.5 t

## (3) 廃棄物等に関連する対応方策

項目	具体的な方法・内容
悪臭対策等	・悪臭発散防止対策として、保管施設は密閉性を確保します。

## 別添 1 2 その他の指針関連事項

## (1) 大規模小売店舗の立地環境

## ① 計画地の周辺環境

計画地は主要地方道尼崎池田線、市道第 579 号線（尼崎市）及び市道稲野町 6331 号線（伊丹市）に面している。計画地の周囲は北側に道路を挟み住宅、駐車場及び事務所が立地、東側に道路を挟み兵庫県立尼崎稲園高等学校及び店舗併用住宅が立地、南側に研修センターが隣接、西側に道路を挟み住宅、保育所及び公園が立地している。

## ② 用途地域

工業地域

## ③ 最寄り駅からの距離

JR 福知山線猪名寺駅から約 250m

(2) 駐輪場の計画

① 駐輪場台数の予測の結果と算出根拠

50台	自転車用50台
調査日を含めた2024年6月1日～2025年6月30日（欠日あり）の来客数データをもとに、年間ピーク日来店客数と調査日における来店客数を比較し、駐輪場必要台数を算出した。 その結果、必要駐輪台数は休日28台、平日25台となるが、駐輪場台数を50台確保する計画としているため、駐輪場必要台数を充足する。 ※既存店舗の実態調査結果等は、交通解析資料（別添資料①）参照	

② 駐輪場の管理体制

項目	具体的な方法・内容
整理員等の配置	・従業員等が適宜見回り・整理を行います。

(3) 荷さばき施設の計画

① 荷さばきに必要な作業スペース、安全性の確保

荷さばき施設 No.	想定する車両	軌跡図	対応
荷さばき施設	2～4t 車 (15 台/日) 4～10t 車 (2 台/日) 合計 17 台/日	付図 4 配置図・平面図参照	<ul style="list-style-type: none"><li>・可能な範囲内で一括配送を行い、荷さばき車両台数の減少による混雑緩和に配慮します。</li><li>・廃棄物収集も荷さばき場で行うため、荷さばき時間との調整を行いながら、荷さばき待ち車両等が発生しないように配慮します。</li><li>・計画に則った搬出入を行い、搬出入車両の無駄な荷さばき待ち車両が発生しないように、搬出入業者へ指導を行います。</li></ul>

(4) 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

<ul style="list-style-type: none"><li>・缶・ビン類、ダンボール等は、専門業者により、運搬、資源化を行います。</li><li>・廃家電はリサイクル4品目以外も含めて専門業者にて、運搬・資源化を行います。</li></ul>
--

周辺住民への周知方法
大規模小売店舗立地法に基づく説明会で周知を図る。

(5) 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

項目	具体的な内容
歩行者通路確保のための対策	駐車場内及び出入口付近の視認性を確保する。
夜間照明等の設置の有無	未定（配置検討中）

(6) 防災・防犯対策への協力

① 防災協定等の内容

防災協定等締結の有無	締結協定の内容
無	緊急時における物資提供等の協力要請や協定締結要請があった場合は、必要な協力について検討する。

② 防犯対策への協力

駐車場内の照明の設置	周辺に影響がない範囲内で駐車場内に照明の設置を計画致します。
警備員の巡回等	従業員による巡回を計画しています。
閉店後及び休業日における店舗施設内の措置等	警備会社との契約を締結する計画としています。異常発生時には警備会社が通報と同時に駆けつけるようになっています。
周辺地域での防犯や青少年の非行防止のための対策	地元警察及び警備会社との連絡体制を確立し、店舗全体で従業員による声かけ等を行い、防犯に対しての取り組みを行うことで、犯罪が発生しにくい店舗づくりを目指しております。
その他防犯対策	特に無し

(8) 街並みづくり等への配慮に関する事項

① 街並みづくり計画の有無とその内容

無

② 街並みづくり等への配慮事項

・敷地内の清掃を実施し、美化について配慮します。

③ 敷地内の緑化計画

敷地面積	必要緑化面	計画緑化面積	緑化の方法	根拠
4,878.76 m <sup>2</sup>	①975.76 m <sup>2</sup> ②487.88 m <sup>2</sup>	①1137.60 m <sup>2</sup> ②548.69 m <sup>2</sup>	敷地緑化、グラス パーキング等	①兵庫県環境の保全と 創造に関する条例 ②尼崎市住環境整備条例

④ 景観への配慮

・景観法、尼崎市都市美形成計画及び尼崎市屋外広告物条例の基準に配慮した外観とします。

⑤ 屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	未定(配置検討中)	未定(配置検討中)
照明灯の方向	駐車場に向けて照射	看板に向けて照射
照明の強さ	未定(配置検討中)	未定(配置検討中)
点灯時間	営業時間内の夜間(日没～営業時間内)	営業時間内の夜間(日没～営業時間内)
光害対策	敷地外へ漏れないよう取付け高さ、位置、照射方向を考慮する。	

⑥ 市町等の公的計画への協力

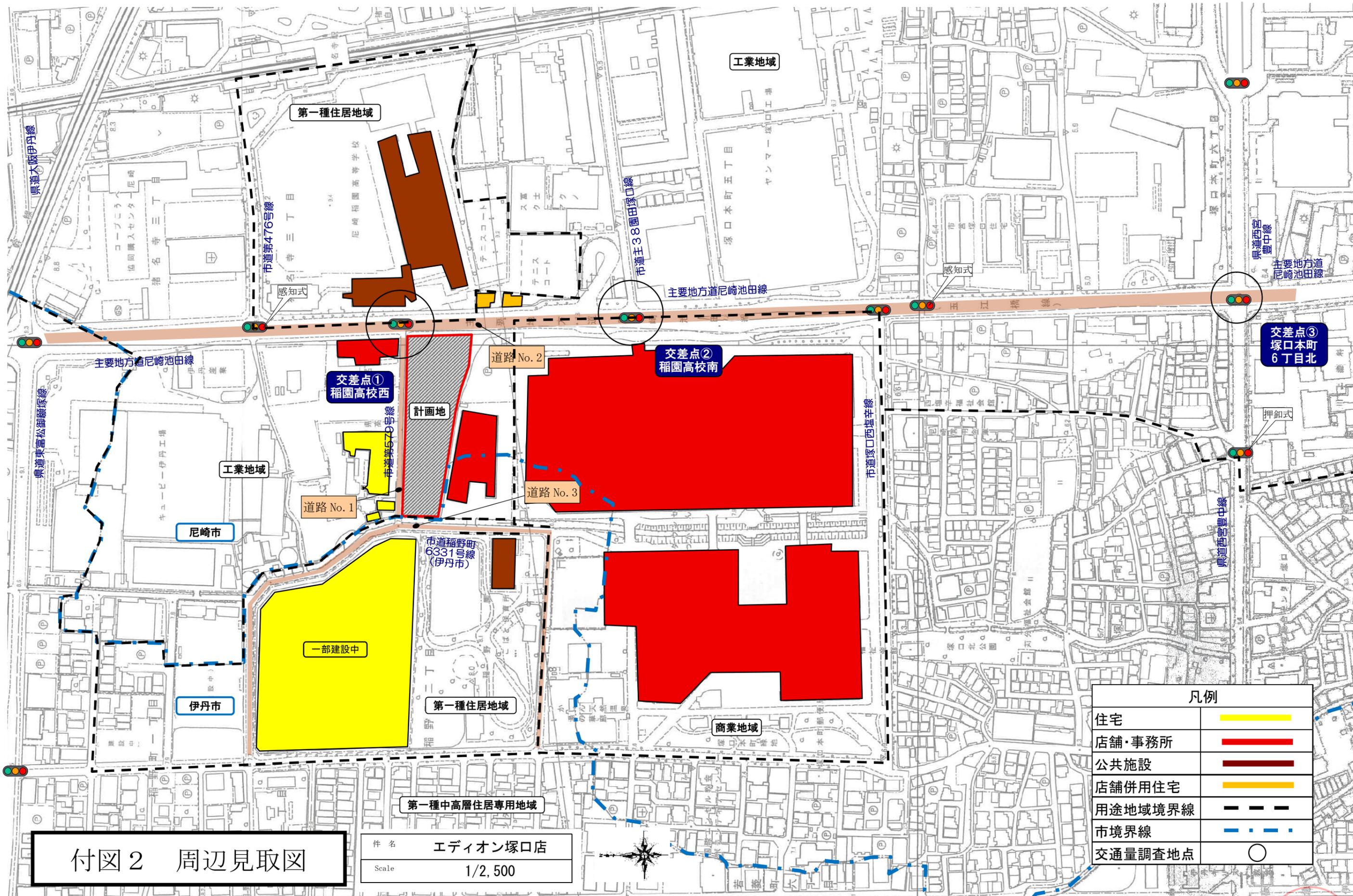
・要請があれば協力を検討します。



付図1 位置図

件名	エディオン塚口店
Scale	1/12,500

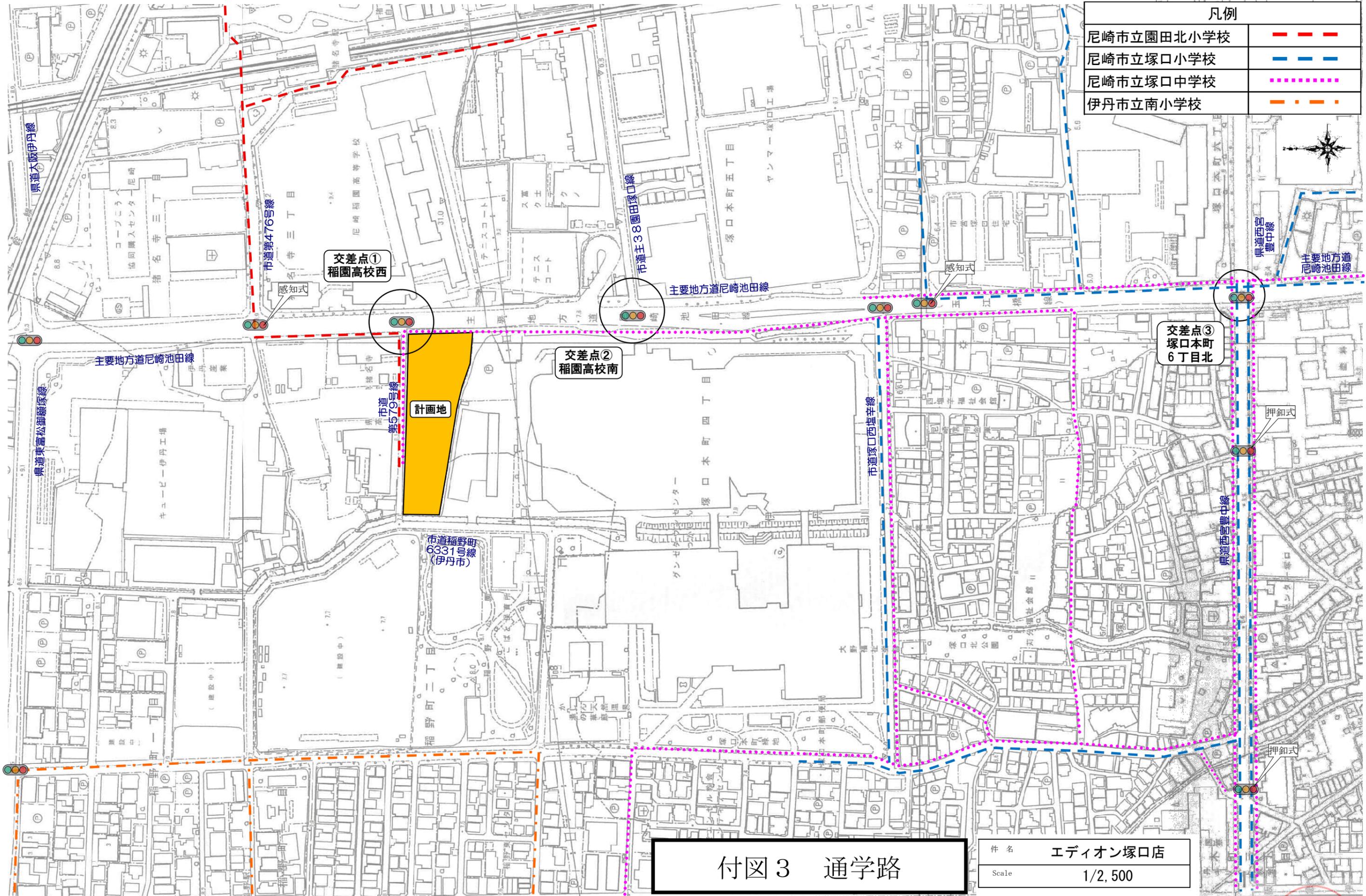
兵庫県都市計画課  
R3.2.26



凡例	
住宅	
店舗・事務所	
公共施設	
店舗併用住宅	
用途地域境界線	
市境界線	
交通量調査地点	

付図2 周辺見取図

件名 エディオン塚口店  
Scale 1/2,500

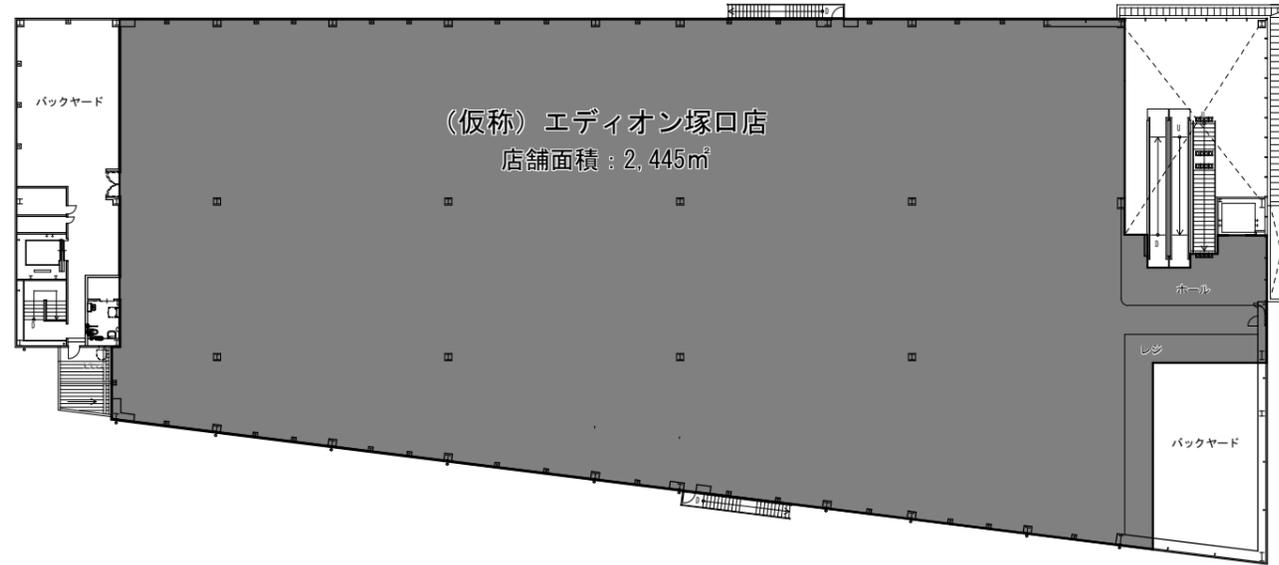


凡例	
尼崎市立園田北小学校	— — — — —
尼崎市立塚口小学校	— — — — —
尼崎市立塚口中学校	⋯ ⋯ ⋯ ⋯ ⋯
伊丹市立南小学校	- - - - -

付図3 通学路

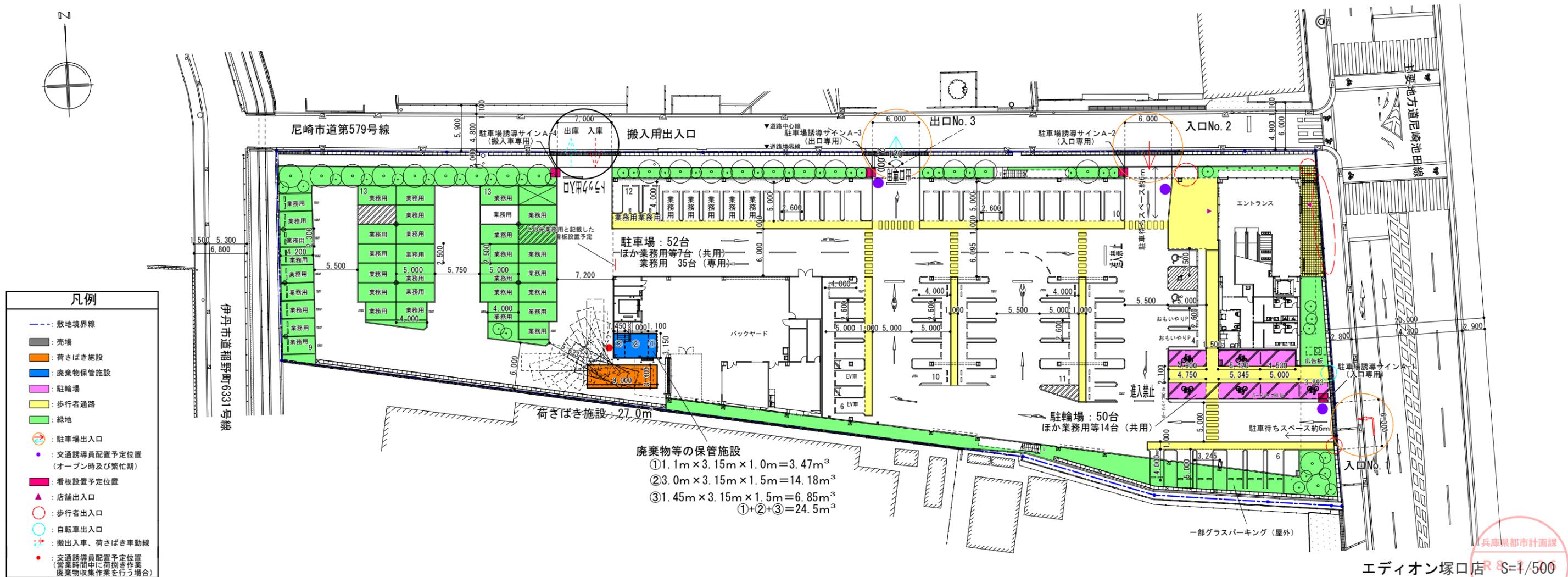
件名 エディオン塚口店  
Scale 1/2,500

2階平面図



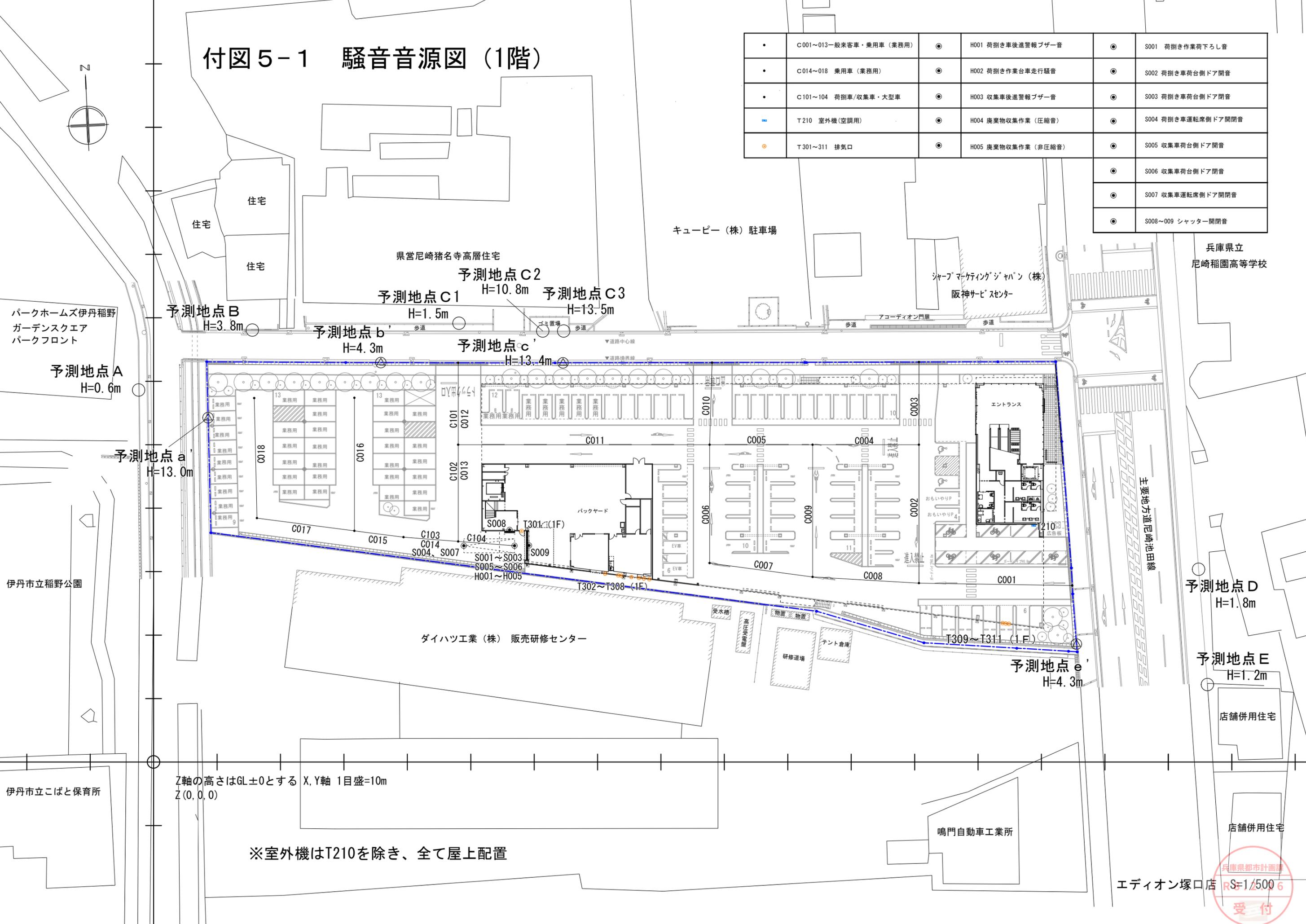
付図4 配置図・平面図

配置図・1階平面図



# 付図5-1 騒音音源図 (1階)

●	C001~013 一般乗客車・乗用車 (業務用)	●	H001 荷捌き車後進警報ブザー音	●	S001 荷捌き作業荷下ろし音
●	C014~018 乗用車 (業務用)	●	H002 荷捌き作業台車走行騒音	●	S002 荷捌き車荷台側ドア開音
●	C101~104 荷捌車/収集車・大型車	●	H003 収集車後進警報ブザー音	●	S003 荷捌き車荷台側ドア開音
■	T210 室外機 (空調用)	●	H004 廃棄物収集作業 (圧縮音)	●	S004 荷捌き車運転席側ドア開閉音
○	T301~311 排気口	●	H005 廃棄物収集作業 (非圧縮音)	●	S005 収集車荷台側ドア開音
		●		●	S006 収集車荷台側ドア閉音
		●		●	S007 収集車運転席側ドア開閉音
		●		●	S008~009 シャッター開閉音

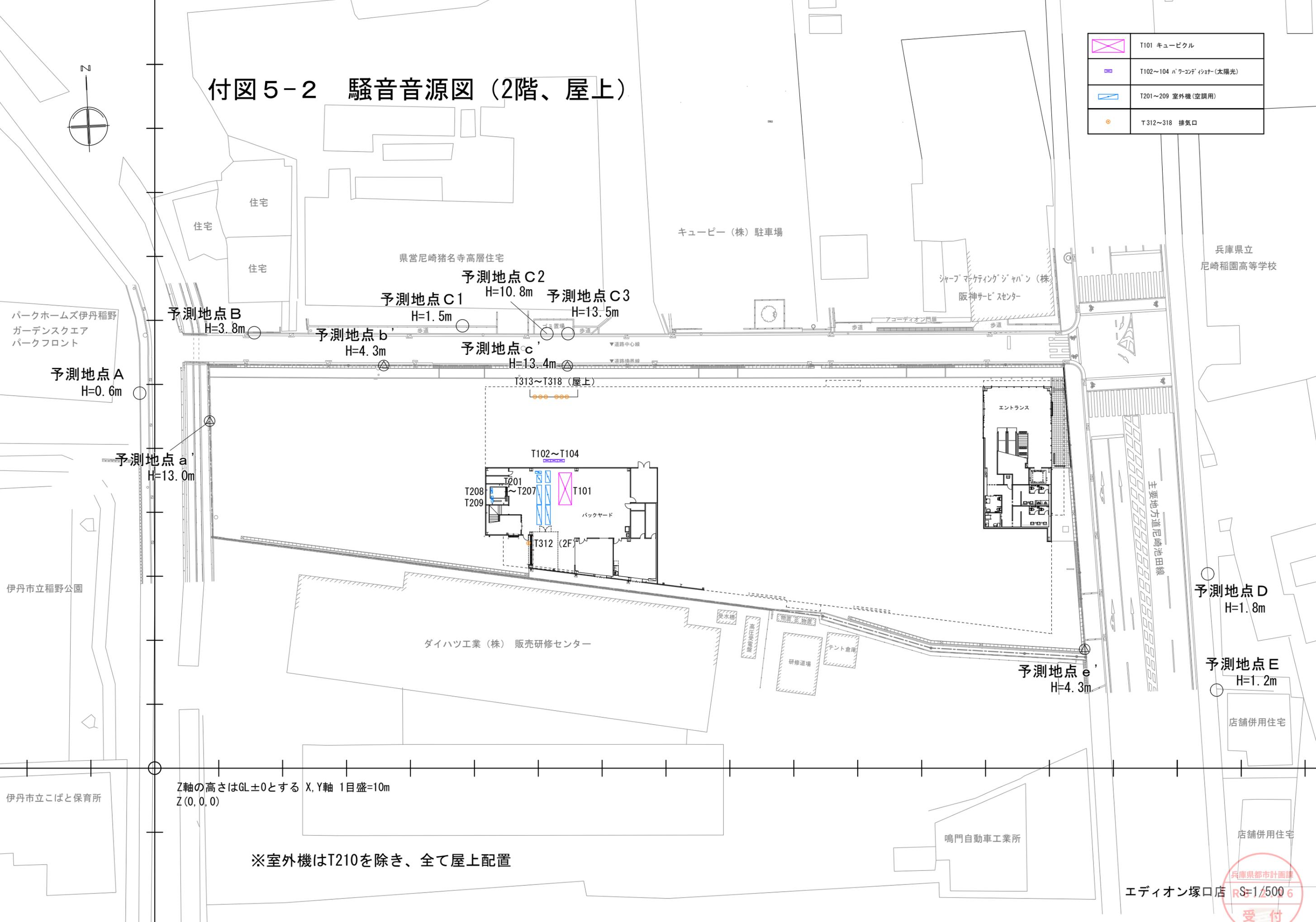


Z軸の高さはGL±0とする X,Y軸 1目盛=10m  
Z(0,0,0)

※室外機はT210を除き、全て屋上配置

# 付図 5-2 騒音音源図 (2階、屋上)

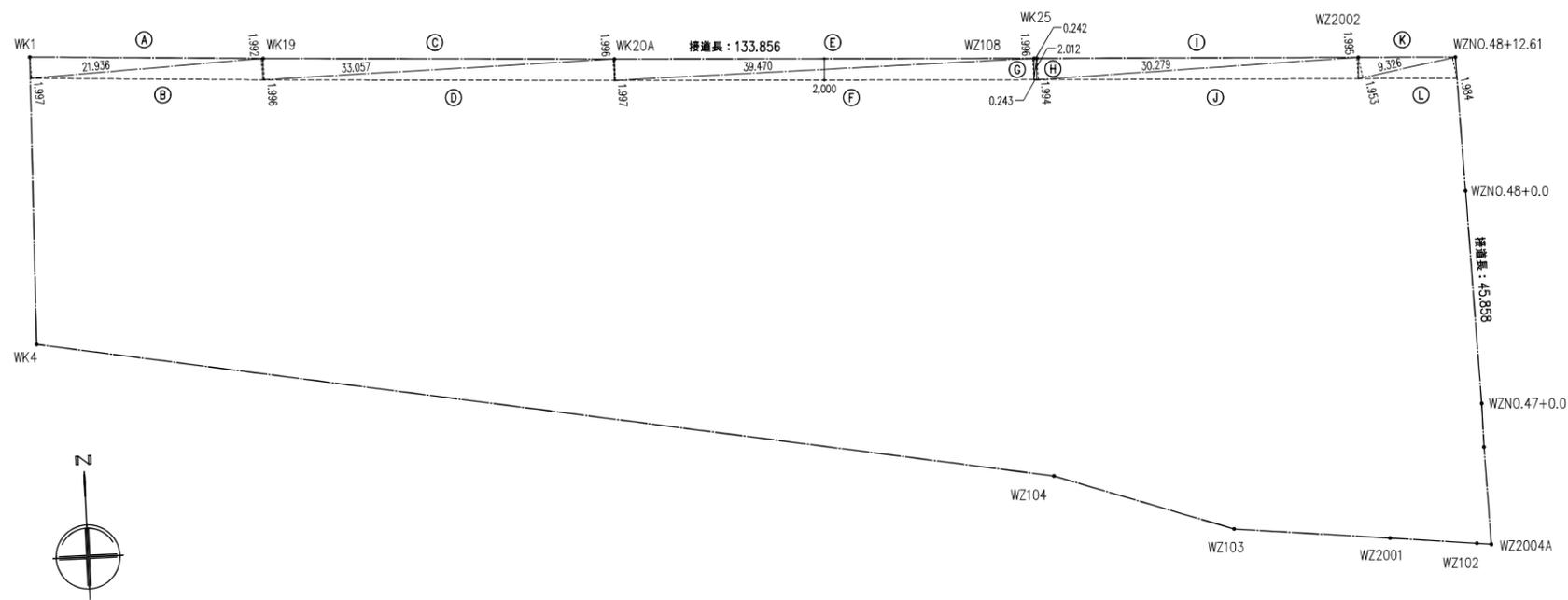
	T101 キュービクル
	T102~104 パワコンデ 4台 (太陽光)
	T201~209 室外機 (空調用)
	T 312~318 排気口



Z軸の高さはGL±0とする X, Y軸 1目盛=10m  
Z(0, 0, 0)

※室外機はT210を除き、全て屋上配置

敷地求積図

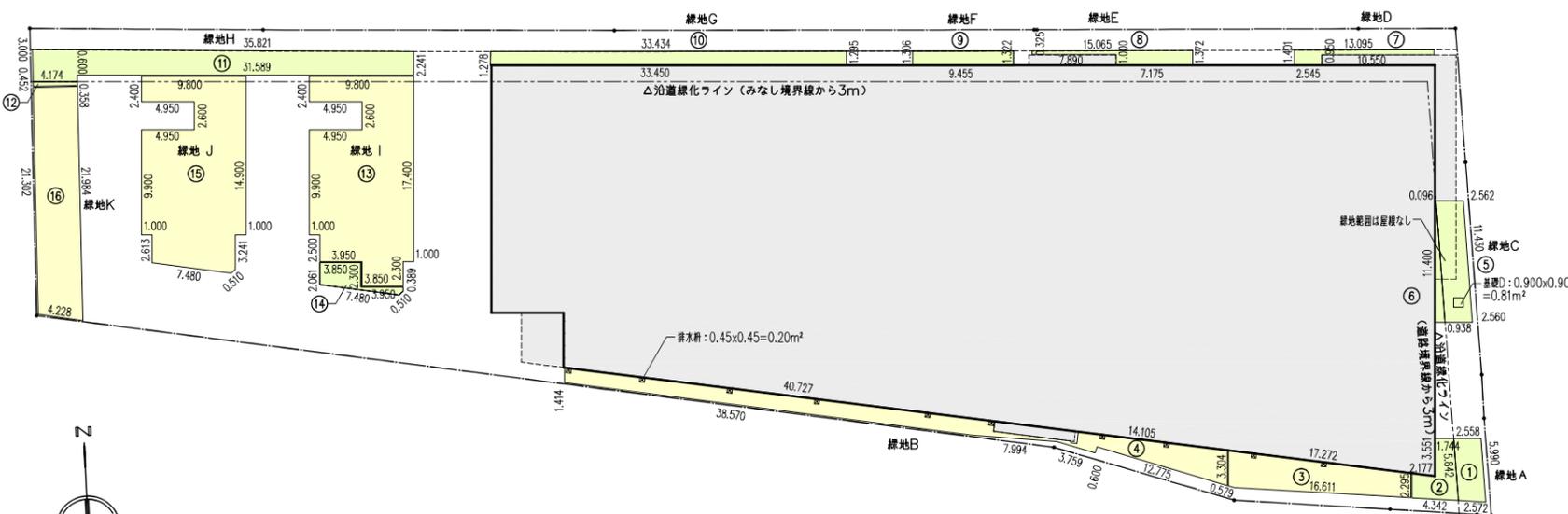


敷地求積表

地番	177-1+186				184-4				
地点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn	境界線の種類	地点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn	境界線の種類
WK1	-136618.801	99372.135	-2589240.349560	金属種	WZ104	-136661.594	99466.814	-4459495.138876	金属種
WK4	-136645.786	99371.802	-4252417.522986	金属種	WZ103	-136667.177	99483.541	-693300.797229	金属種
WK19	-136661.594	99466.814	2331800.520602	金属種	WZ2001	-136668.563	99498.138	-214915.978080	金属種
WK20A	-136622.343	99466.382	4039429.239402	金属種	WZ102	-136669.337	99506.271	-91247.250507	金属種
WZ108	-136620.983	99426.990	259802.724870	金属種	WZ2004A	-136669.480	99507.625	895867.147875	金属種
WZ104	-136619.730	99394.021	216877.753822	金属種	WZNO.48+12.61	-136660.334	99507.262	131774.670666	金属種
					WZNO.47+0.0	-136656.237	99507.199	2396232.859119	金属種
					WZNO.48+0.0	-136636.253	99506.406	3242217.226698	金属種
					WZNO.48+12.61	-136623.654	99505.905	1283725.680405	金属種
					WZ2002	-136623.352	99496.800	129047.349600	金属種
					WK25	-136622.357	99466.625	100361.824625	金属種
					WZ108	-136622.343	99466.382	-3902762.430534	金属種
					倍面積			3505.163762	
					面積			1752.5818810	
					地積			1752.58 m <sup>2</sup>	
					公簿面積			1754.05 m <sup>2</sup>	
合計								4878.76 m <sup>2</sup>	

N o	北側自主歩道範囲 (道路境界線から2m)		北側自主歩道面積: (A) ~ (L)	
(A)	21.936 x 1.997 x 1/2	= 21.9030		= 267.7736
(B)	21.936 x 1.992 x 1/2	= 21.8482		267.77 m <sup>2</sup>
(C)	33.057 x 1.996 x 1/2	= 32.9908	自主歩道を除く敷地面積:	4878.76 - 267.77 = 4610.99 m <sup>2</sup>
(D)	33.057 x 1.996 x 1/2	= 32.9908		
(E)	39.470 x 1.997 x 1/2	= 39.4107		
(F)	39.470 x 1.996 x 1/2	= 39.3910		
(G)	2.012 x 0.242 x 1/2	= 0.2434		
(H)	2.012 x 0.243 x 1/2	= 0.2444		
(I)	30.279 x 1.994 x 1/2	= 30.1881		
(J)	30.279 x 1.995 x 1/2	= 30.2033		
(K)	9.326 x 1.953 x 1/2	= 9.1068		
(L)	9.326 x 1.984 x 1/2	= 9.2513		

緑地求積図



緑地求積表

緑地	面積	樹種	樹高	樹本数	備考
緑地A-1	15.09	緑地H-2	1.68		根元側緑地 (植栽について、低木または芝 (緑化ブロック) の地被植物で表面が覆われている事)
高木: 1本		緑地I-1	164.00		空地面積: 敷地面積 (4878.76) - 敷地面積 x 建ぺい率 (60%) = 1951.50
中木: 3本		緑化ブロック			必要緑地面積: 空地面積 (1951.50) x 50% = 975.76
低木: 38本		緑地A1 + A2 + B1 + B2 + C1 + C2 + E1 + F			計画緑地面積: 緑地 A1 + A2 + B1 + B2 + C1 + C2 + E1 + F
緑地A-2	16.08	緑地J	10.87		G + H1 + H2 + I1 + I2 + J + K = 817.07
高木: 1本		中木: 2本			太陽光パネル: 641.06m <sup>2</sup> 以上 x 1/2 = 320.53
中木: 2本		低木: 27本			計 = 1,137.60
低木: 41本		緑地K	157.41		市条例緑地
緑地B-1	49.29	緑化ブロック			必要緑地面積: 敷地面積 (4878.76) x 10% = 487.88
緑化ブロック		緑地K	90.30		計画緑地面積: 緑地 A2 + C2 + H2 + I2 = 34.52
計 x 2箇所	-0.40	緑化ブロック			緑地 A1 + C1 + D1 + E1 + F + G + H1
緑地B-2	93.67				x 沿道係数1.2 = 286.17
ひめの芝					緑地 E1 + F + G + H1 : 高木 19本 x 12m <sup>2</sup> = 228.00
計 x 8箇所	-1.60				計 = 548.69
緑地C-1	29.19				必要樹木本数
高木: 3本					計画対象樹木本数
低木: 74本					高木 487.88 x 1/20 = 25本以上
基礎D	-0.81				高木: ヨヨ子 (3m以上) = 21本
緑地C-2	5.89				高木本数不足4本は低木 (4本x20) で補う
低木: 15本					中木: キンモクセイ (1.5m以上) = 20本
中木: 3本					中木: ナナミズキ (1.5m以上) = 17本
低木: 22本					中木本数不足12本は低木 (12本x10) で補う
緑地D-1	8.60				低木 487.88 x 20/20 = 488本以上
低木: 1本					低木: オクナツナンテン (1.5m未満)
低木: 25本					= 498本【特記な場所】
緑地E-1	12.43				低木: マホニア・コンフューサ (1.5m未満)
高木: 1本					= 192本【緑地D-1・E-1・F・G】
中木: 3本					低木: マホニア・コンフューサ (1.5m未満)
低木: 31本					= 43本【緑地D-2・E-21 任意設置】
緑地E-2	12.42				
高木: 2本 (樹高概ね4m以上)					
中木: 3本					
低木: 31本					
緑地F	43.04				
高木: 7本 (樹高概ね4m以上)					
中木: 10本					
低木: 108本					
緑地H-1	118.52				
高木: 9本 (樹高概ね4m以上)					
中木: 10本					
低木: 299本					

エディオン塚口店 S=1/600  
**付図 6**  
**敷地求積図**  
**緑地求積図**

747	964	1,525	670	720	605	869	143			389	1,730	1,248	1,457
1,126	1,300	624	351	624	1,403	982	610	1		839	1,959	1,959	
714	533	548	286	844	1,655	1,580	938	380	119	72	1,507	1,430	
780	929	841	645	1,649	1,451	1,934	1,969	628	528	3	759	1,713	
1,125	1,287	1,167	1,557	1,489	1,281	2,417	1,449	152	637	101	161	1,399	
1,485	907	1,027	1,439	1,579	1,021	1,614	945		255	21	44	1,130	
423	1,249	1,551	1,098	1,223	1,100	1,612	1,395	545	408	249		7	571
1,815	1,364	1,130	1,297	1,198	1,438	1,317	854	632	709	1,020	570	167	389
1,031	1,576	1,874	1,787	1,411	1,658	1,476	1,166	1,129	1,291	853	1,860	1,452	279
1,899	1,835	2,052	1,610	1,714	1,615	2,419	1,218	705	1,888	1,248	1,890	1,929	875
1,033	1,993	2,458	2,397	1,957	2,389	2,759	3,779	2,633	1,342	1,407	1,731	2,241	419
835	2,620	1,634	2,686	1,815	1,590	2,521	875	1,876	1,901	996	1,440	1,708	410
786	1,498	1,813	2,003	1,887	1,298	1,008	173	825	1,227	430	924	602	579
1,156	1,531	1,634	2,251	3,058	1,748	1,472	1,527	503	1,866	466	530	260	755
1,167	1,024	1,535	3,039	2,041	1,335	1,861	745	2,503	2,322	2,169	462	366	232
814	1,630	1,605	1,477	1,763	1,416	545	228	1,305	1,597	969	328	1,253	979

凡例

→ 来店経路      → 退店経路

ブロック番号	ブロック番号
日来店台数(台/日)	日来店台数(台/日)
ピーク時来店台数(台/h)	ピーク時来店台数(台/h)
方面比率	方面比率

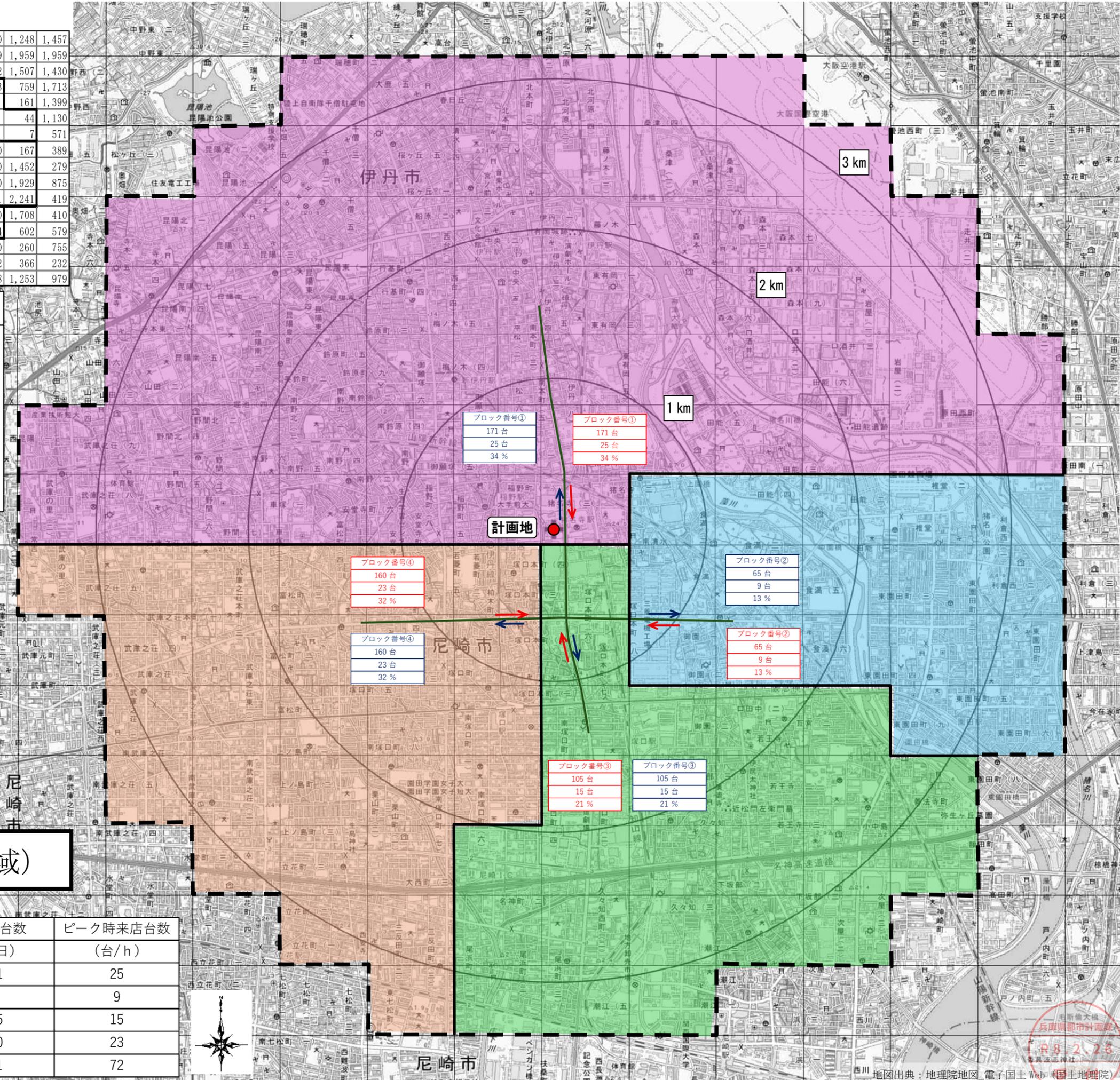
--- 商圏範囲      --- 案内経路

西宮市

件名 **エディオン塚口店**

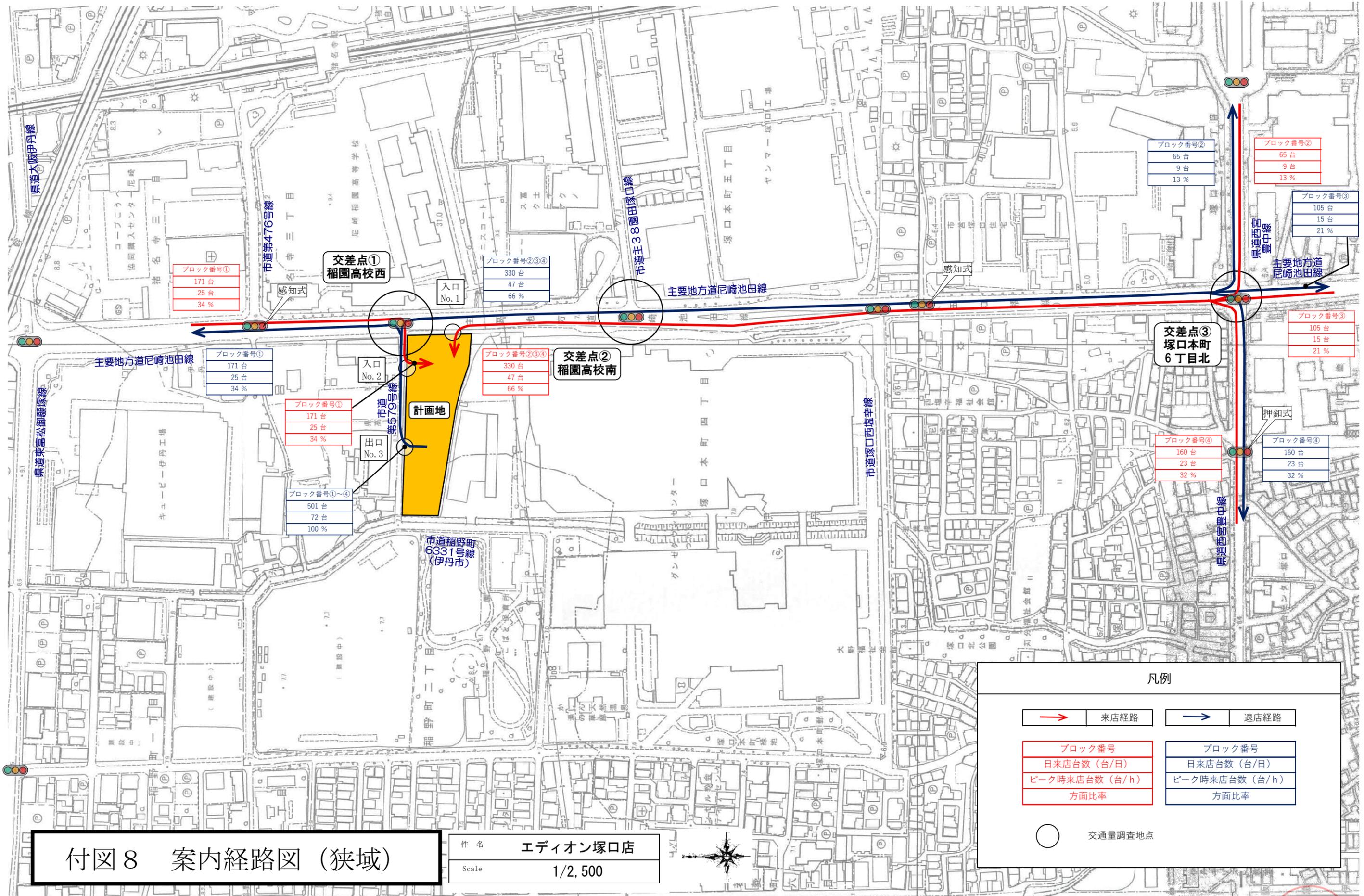
Scale 1/25,000

尼崎市



付図7 案内経路図(広域)

ブロック番号	世帯数(世帯)	割合(%)	日来店台数(台/日)	ピーク時来店台数(台/h)
①	56,300	34	171	25
②	21,315	13	65	9
③	34,163	21	105	15
④	52,727	32	160	23
合計	164,505	100	501	72



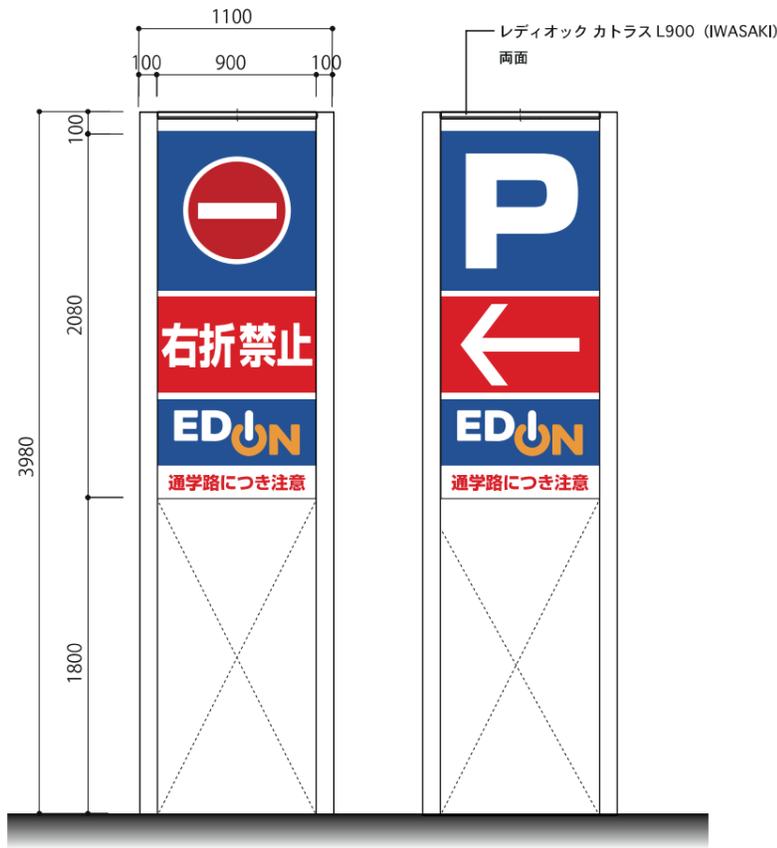
付図8 案内経路図 (狭域)

件名 エディオン塚口店  
Scale 1/2,500

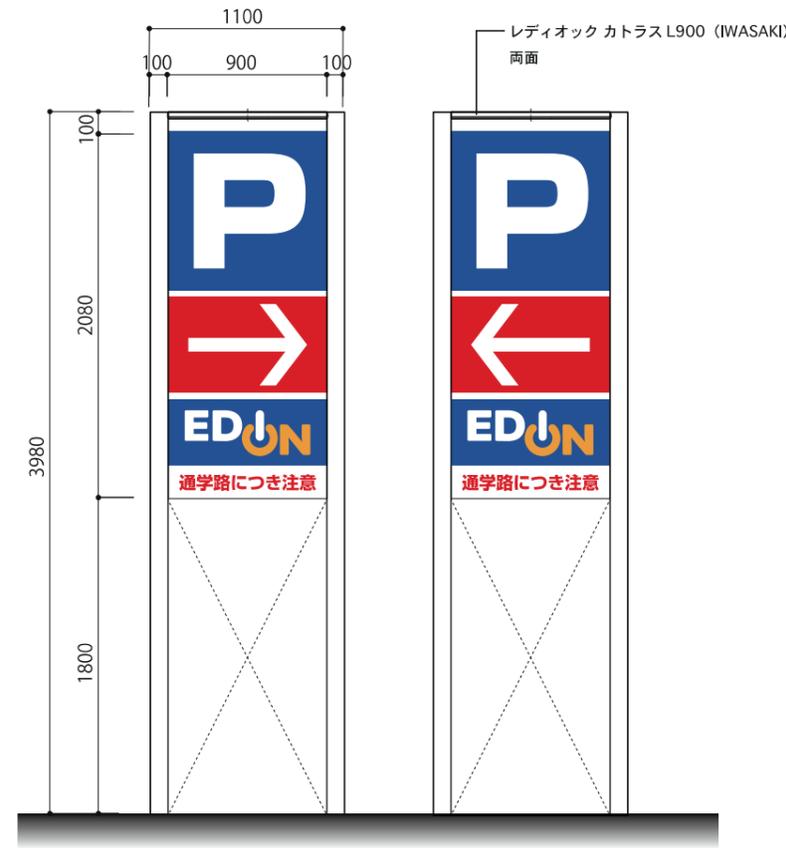
凡例			
	来店経路		退店経路
ブロック番号	日来店台数 (台/日)	ブロック番号	日来店台数 (台/日)
ピーク時来店台数 (台/h)	方面比率	ピーク時来店台数 (台/h)	方面比率
交通量調査地点			

鉄骨枠組み/基礎共  
指定シート貼り  
LED照明取付  
支柱/N-93（ウレタン塗装）

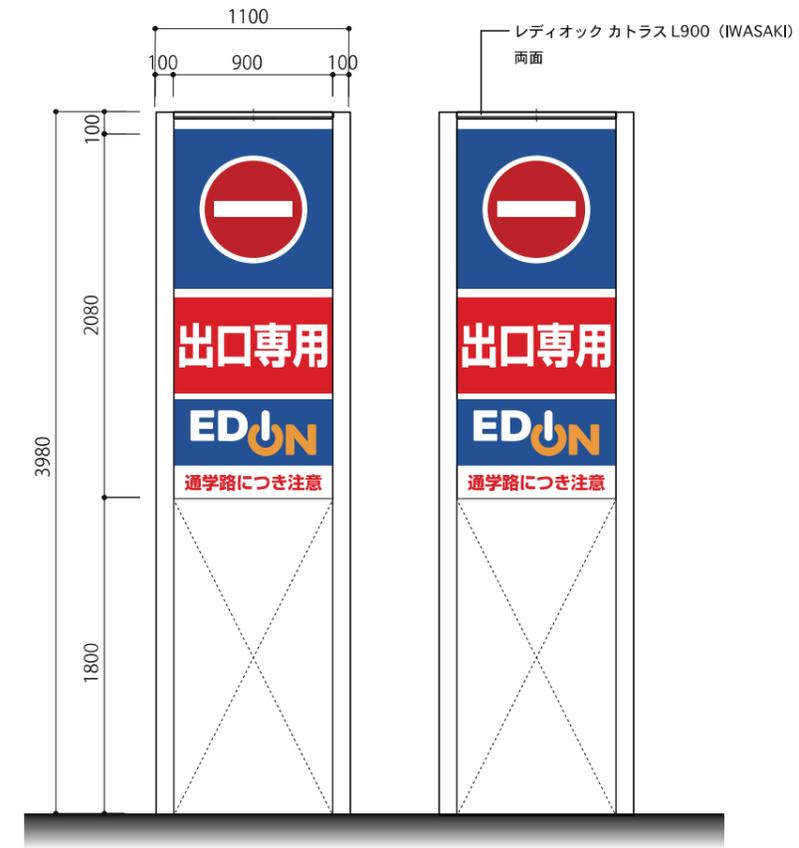
A-1自立サイン



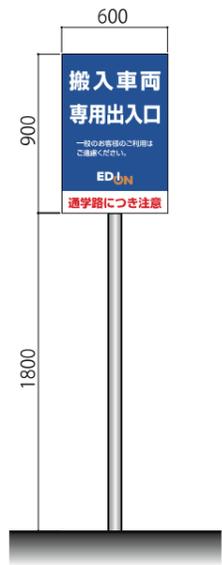
A-2自立サイン



A-3自立サイン



A-4自立サイン



3Mシート品番				ダイナカルシート品番
不透過				不透過
品名	元品番	マンセル値	品名	
ブルー	EDION-BS	JS6 625XL	6.9PB3.2/13.9	DCE7525N EDI
オレンジ	EDION-OW04	JS1404XL	5.0YR 6.3/14.3	DCE3430NM EDI
ホワイト	EDION-OW	JS1000XL	5.3B 9.4/0.3	DCE1400N EDI
レッド	JS1234XL (オータムレッド)			

エディオン塚口店 S=1/40

兵庫県都市計画課

売場可能面積	㎡	天井高	総駐車台数	内容	日付	作成者	内容	日付	作成者	内容	日付	作成者
売場面積	㎡											
駐車場面積	㎡											
敷地面積	㎡											



付図9 駐車場入口自立サイン

R9.3.26  
受付

ピロティ駐車場内吊り誘導サイン

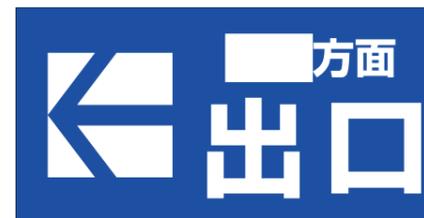


駐車場誘導サイン

仕様：アルポリ/IJシート貼  
寸法：W1,820×H910 ×3



仕様：アルポリ/IJシート貼  
寸法：W1,820×H910 ×4

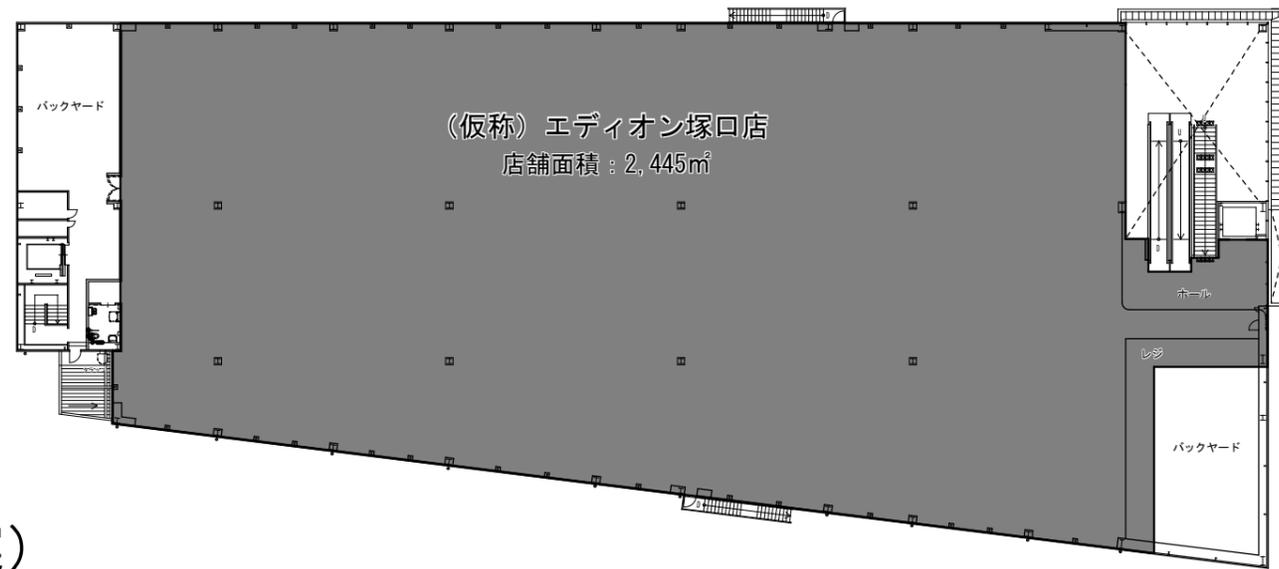


参考サイン図 エディオン塚口店

光増可能面積	㎡	天井高	総駐車台数	内容	日付	作業者	内容	日付	作業者	内容	日付	作業者
売場面積	㎡											
駐車場面積	㎡											
敷地面積	㎡											

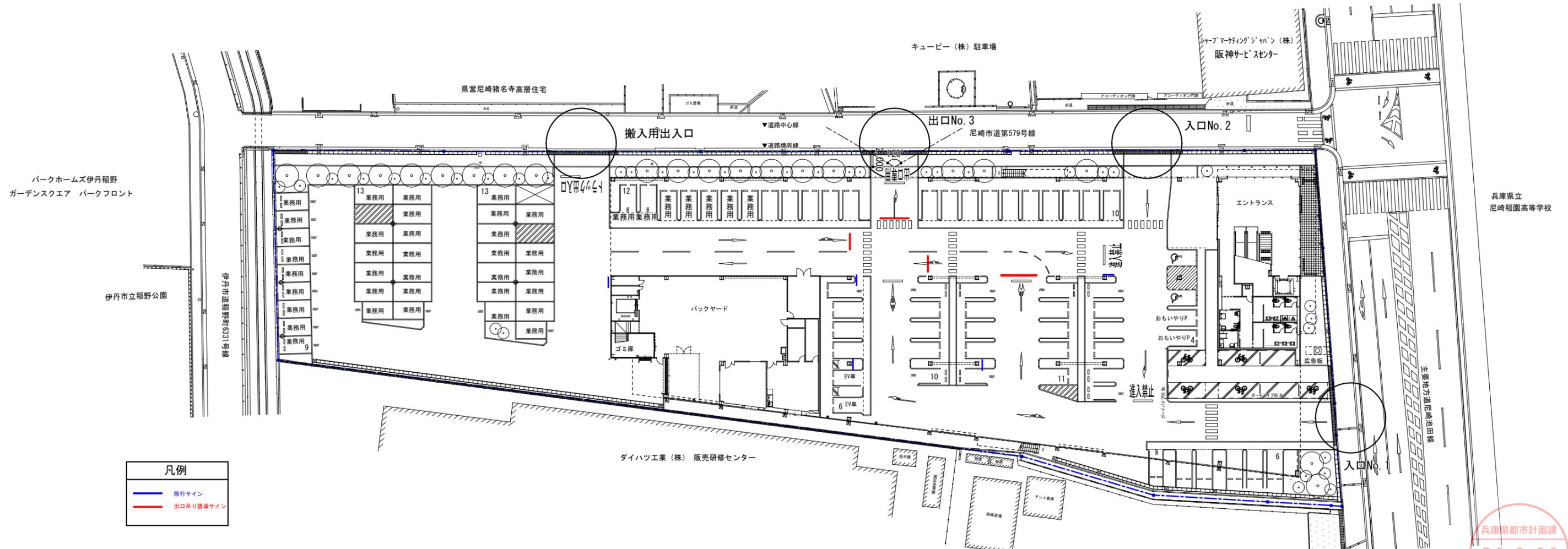


2階平面図



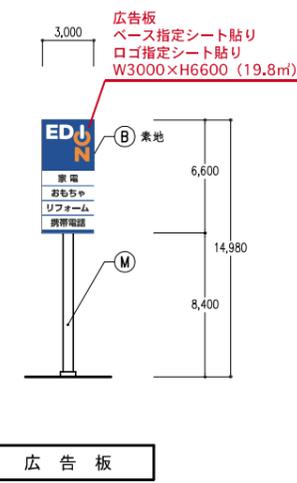
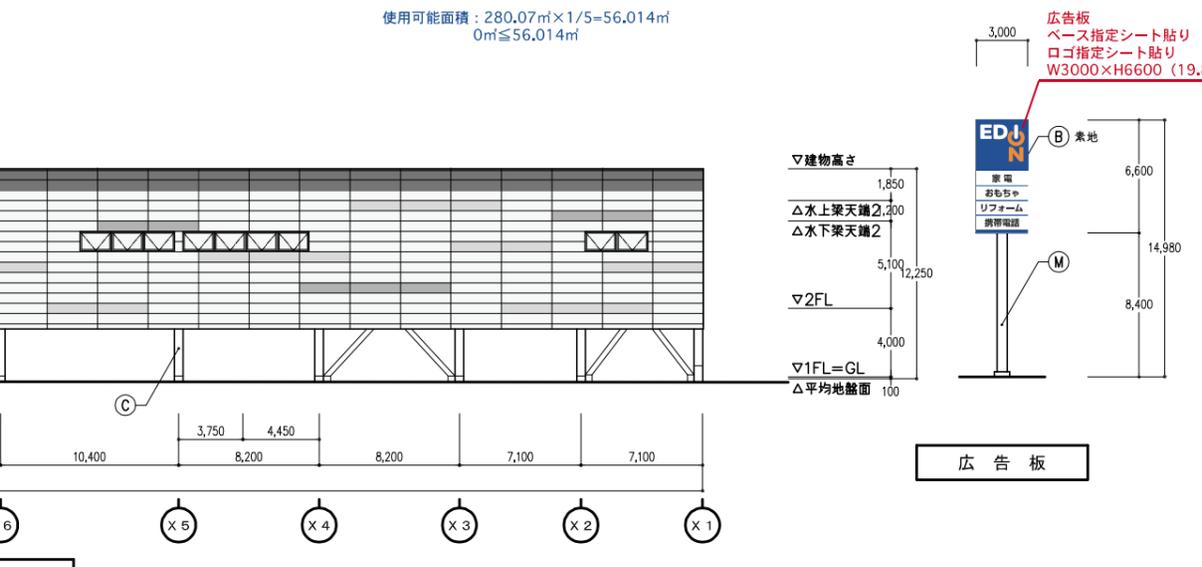
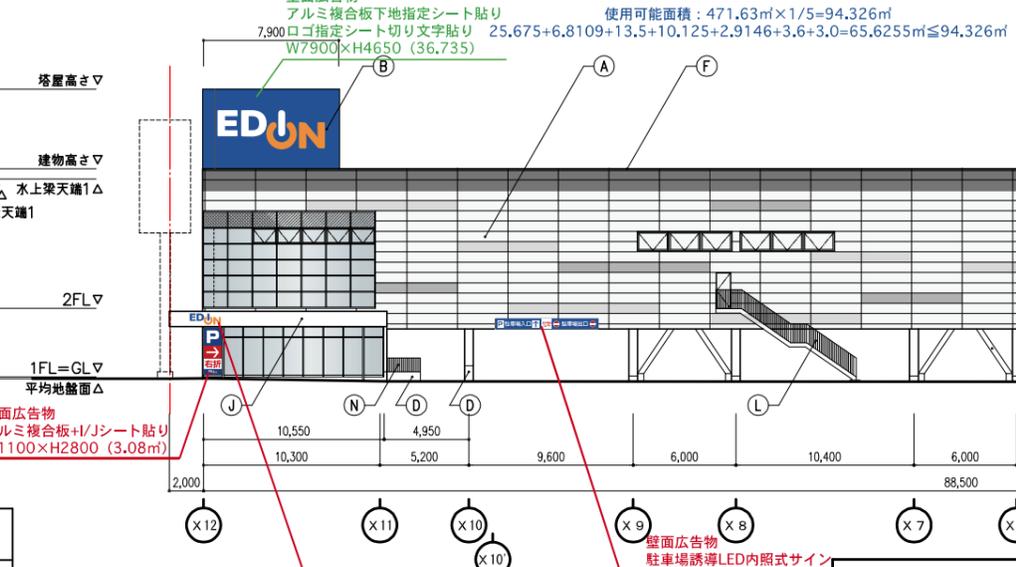
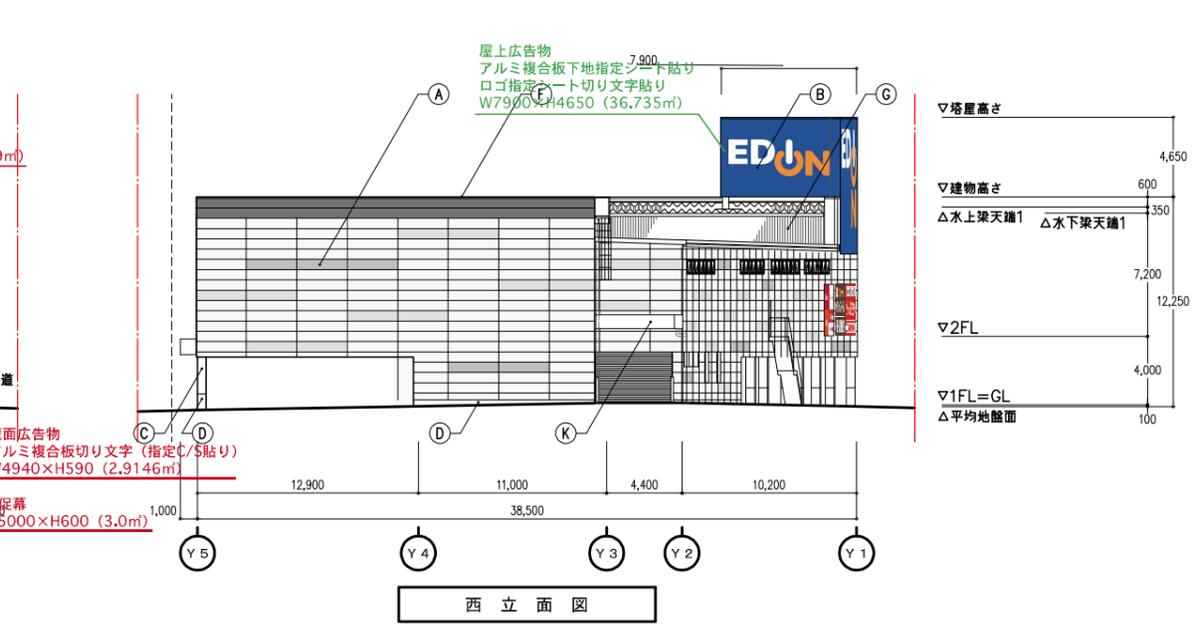
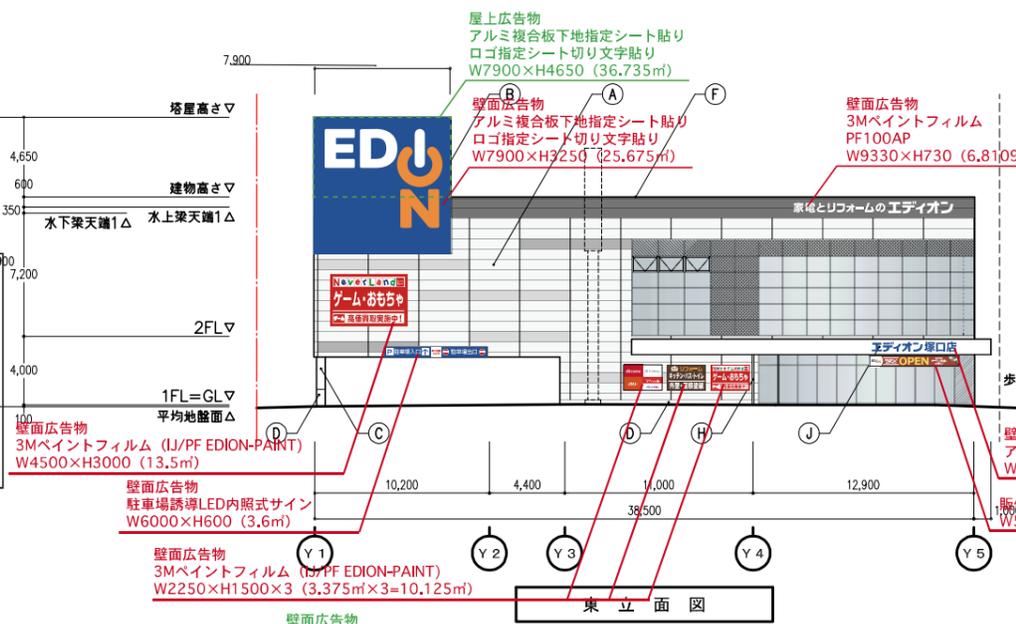
付図 1 1 配置図・平面図（サイン配置案）

配置図・1階平面図



EDG-N50	水性セラミ シリコン塗装 (7部ツヤ)	N5
EDG-N65		N6.5
EDG-N75		N7.5
壁面ベース色 EDW-N82	ウレタン塗装 (7部ツヤ)	7.8GY8,4/0,2
ポールサイン支柱 N-93		N9.3

シート		3M商標名	マンシール
特徴	規格	シート不透過	EDJN48
フロアカラー	292/A70%	シート透過	EDJN47
RGBカラー (透過色)	R42/G77/B180	シート透過	EDJN47
特徴	規格	シート不透過	EDJN47
フロアカラー	M50/A70%	シート透過	EDJN47
RGBカラー (透過色)	R42/G77/B180	シート透過	EDJN47



外部仕上凡例

(A)	外壁: t=100 ALC版 (横貼) ウレタン系弾性吹付タイル	
(B)	外壁: t=0.5 ガルバリウム鋼板素地 目地無しスバンドレル 工場シート貼 (役物共)	
(C)	柱・ブレース: t=50 ALC版 ウレタン系弾性吹付タイル	
(D)	腰壁: コンクリート打放し補修 ウレタン系弾性吹付タイル	
(E)	屋根: t=0.8 ガルバリウム鋼板素地 ハゼ型折板葺 H=166	N8
(F)	笠木・水切: t=0.5 カラーガルバリウム鋼板曲げ加工	
(G)	パワベットの立上り: t=0.4 ガルバリウム鋼板素地角波サイディング縦貼	N8
(H)	縦樋: アルミ既製品 バンドレスタイプ	N8
(I)	縦樋・軒樋: 塩ビ既製品 VU (シルバー)	
(J)	庇: t=1.6 ボンデ鋼板加工 ウレタン塗装	
(K)	庇: t=0.8 ガルバリウム鋼板 素地折板葺 H=90 t=0.8 カラーガルバリウム鋼板鼻隠し	
(L)	外部鉄部: 亜鉛メッキ	N8
(M)	外部鉄部: SOP塗装	N9.3
(N)	アルミ製格子手摺	N8
(O)		
(P)		

付図12 立面図

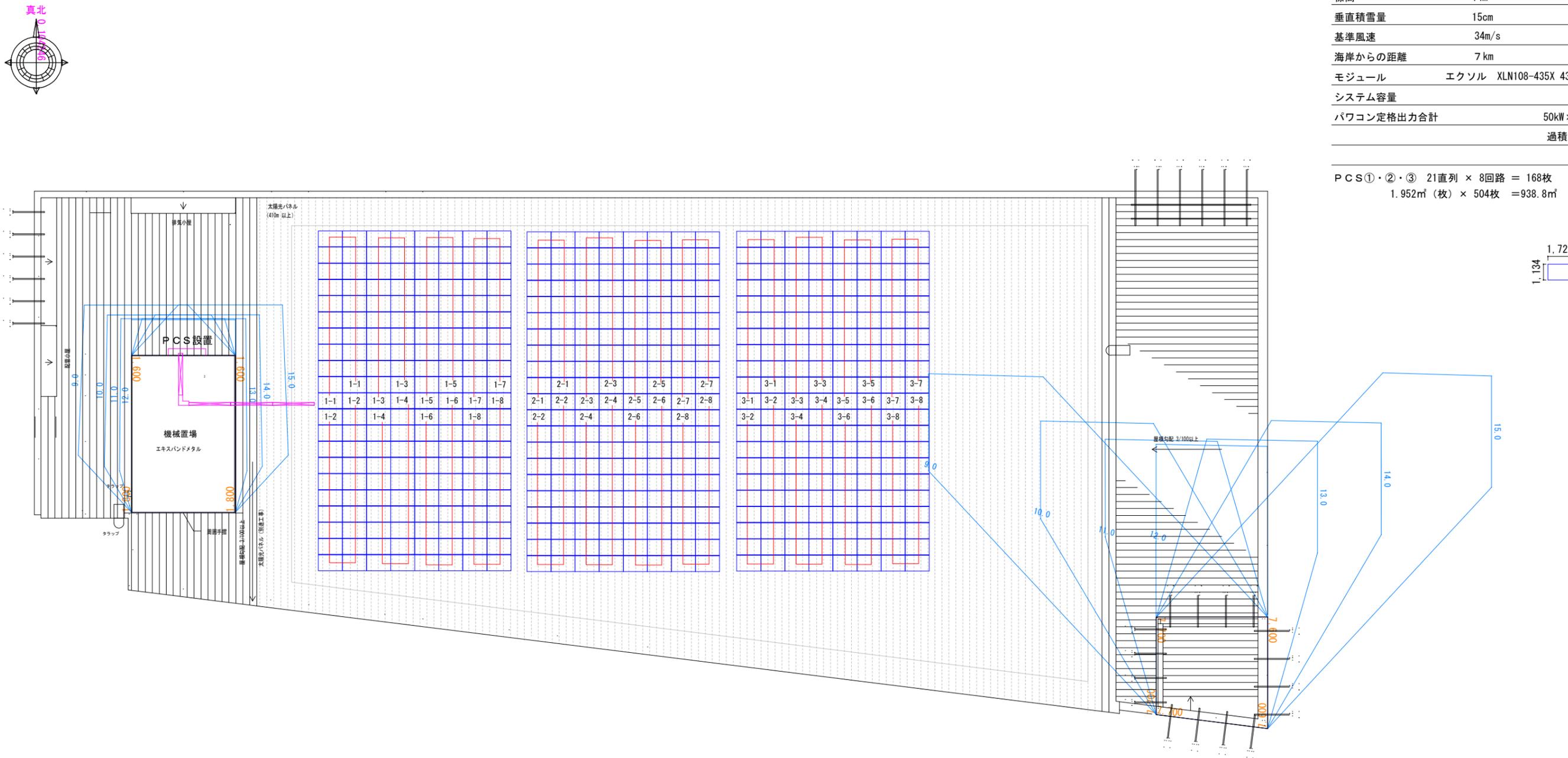


設備配置関連  
—敷地平面図—

■仕様表■

設置対象構造	鉄骨構造
工法	折板屋根 ハゼ式 ベタ置き
架台傾斜角	3°
緯度経度	34° 76' 34"N 135° 41' 98"E
標高	14m
垂直積雪量	15cm
基準風速	34m/s
海岸からの距離	7km
モジュール	エクソル XLN108-435X 435w ×504枚
システム容量	219.24 kW
パワコン定格出力合計	50kW×3台=150kW
	過積載率 146%

PCS①・②・③ 21直列 × 8回路 = 168枚  
 1.952㎡ (枚) × 504枚 = 938.8㎡



付図 1 3 太陽光配置図

**株式会社 エディオンハウスシステム**  
 営業部 〒660-8540 兵庫県尼崎市潮江1-1-50  
 TEL: 06-4868-5414 FAX: 06-4868-5427

図面No.	202506-12630-5	作図日	2025/06/23	作図者	02054120
図面名	エディオン塚口店 防眩モジュール太陽光配置図			縮尺	1/300
工事名	エディオン塚口店 219.24kW太陽光発電設備工事				
設置場所	兵庫県尼崎市塚口本町4丁目8-4				

